

未来を 今、「ここ」で、私ができること。 見すえて



宮城大学
MIYAGI UNIVERSITY



未来を見すえて

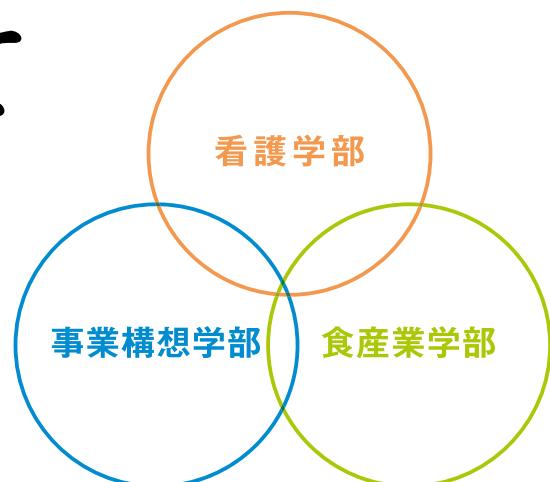
今、「ここ」で、私ができること。

理 念 _____

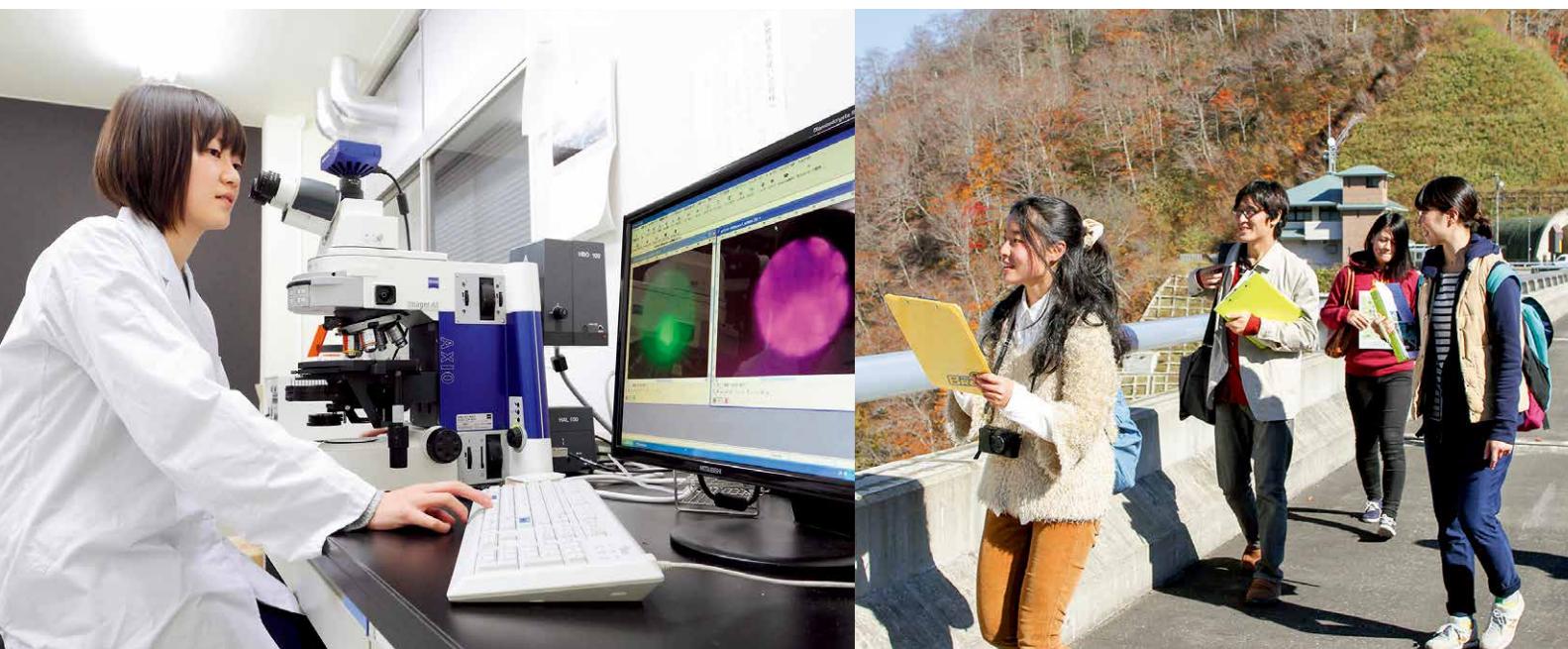
ホスピタリティとアメニティ

高度な実学による地域貢献

地域に根ざし世界に開かれた大学



宮城大学は、地域のニーズや課題に応えられる人材の養成を目標とし、
宮城県が設立した公立大学です。





宮城大学 大学案内 2016



学長メッセージ	3
宮城大学がめざす教育	4
宮城大学 開学からのあゆみ	5
宮城大学 教育の特徴	7

学部INDEX	15
---------	----

看護学部

学部長メッセージ	17
看護学科	21

事業構想学部

学部長メッセージ	25
事業計画学科	29
デザイン情報学科	33

食産業学部

学部長メッセージ	37
ファームビジネス学科	41
フードビジネス学科	45
環境システム学科	49



キャンパスライフ

キャンパスマップ	53
サークル紹介	55
キャンバスカレンダー	57
宮城大学生ライフスタイル	59
アクセス	62

入試ガイド	63
-------	----

宮城大学が大切にしていること

皆さんは大学への進学を考え始めたときに、何を最初に考えますか？

まわりの友人が大学に進むことを聞いて、自分も進学してみようかなと考えた人もいることでしょう。中には宇宙に興味をもって、高校で習ったこと以上のなぞにチャレンジしてみようと思っている人。将来は看護師として、人々の病気や健康にかかる仕事をついて働きたいと考えている人。さまざまな考えの人がいることでしょう。すぐ社会に出て働くよりは、学生生活をもう少し楽しみ、のんびりしたいと思っている人もいるかもしれません。高齢社会を生き続けるには、しっかりとした学歴や仕事ができる能力を身につけておきたいと考える人もいることでしょう。さまざまな動機で、大学に集う人がいるのです。

さて、それでは大学とはどのようなところなのでしょうか。大学のウェブサイトにアクセスしてみる。大学パンフレットを取り寄せて見てみる。大学が開催するオープンキャンパスに出かけてみる。高校の進路指導の先生に相談してみる。部活の先輩に様子を聞いてみる。人は何か判断を下すとき、必要な情報を収集するものでしょう。ただ、この時に最も重要なことは、何のためにどのような情報を必要としているのか、判断をする人の主体性がはっきりしていることだと思います。そうでなければ情報を集めれば集めるほど、混乱してしまうことになるのです。

大学が高等教育の場と言われるのは、長い人生を主体的に切り拓いていく能力を身につけ、他者と円滑に交流し社会を豊かに発展させるリーダーとして、見識ある社会人を養成するところだからだと考えています。大学での学びを考えたとき、最も必要なことは学ぶ主体性にあると思います。教えられたことを上手にまとめることに重きを置くのではなく、個性のある独自の考え方を提案し行動することができるよう自己を鍛え、学ぶことを学ぶ姿勢で大学生活を過ごしてほしいものです。

学びを続けるうちに、自分の進む人生がおぼろげに認識でき、その道を目指して邁進していくける能力を身につけ、覚悟を決めて一步踏み出す勇気を培って欲しいのです。人生を顧みた時、迷った道もあれば後戻りした道に出会うこともあることでしょう。決してまっすぐな道だけが人生ではないと、気が付かれることもあると思います。どのような環境においても、存在感のある人として生きていける力を養ってください。

このように自分の人生を大切に考え、大震災で荒廃しましたが、本来豊かでのびやかな人情味あふれる、この東北の地を愛する人材が集い学びあう場として、宮城大学を活用していただきたいのです。

宮城大学は間もなく二十周年を迎えます。未来を切り拓く大学を目指し、カリキュラムの改革や学内教育環境の整備に取り組んでいます。

学生が学びの中心に存在し、海外からの留学生や提携している大学と深く交流を進め、グローバルな視野をもち、学ぶ意欲の高い皆さんで運営される大学を目指します。

宮城大学長 西垣 克



地域の中で「知」を育て 知的資源により「地」を育てる 地域課題に応える人材の育成

■ 豊かな人間性と生涯にわたって 学び続ける基礎力を培う

豊かな知性や感性、自立した人間として必要な総合力を身につけるための基盤作りとして、全学部共通の「共通教育科目」をより充実させます。

■ 地域課題の解決と地域の持続的な 発展を担う力を養う

自治体や企業・団体、医療機関等と連携し、キャンパス内の学びだけでなく、地域でのフィールドワークやアクティブラーニングによる教育を強化します。

■ 世界を感じて、 地域の未来を考える視野を広げる

グローバルな視点をもって地域の未来を考えられる人材を育成するために、海外での研修プログラムやグローバル・インターンシップ等、多彩なプログラムを展開しています。

確かな力を身につけた学生が未来へ向けて羽ばたいています。

●就職率実績

[平成27年3月卒]
※平成27年4月1日現在

看護学部 100%

事業構想学部 98.9%

食産業学部 100%

挑戦をつづけて、20年

20年目の先へ

1997年に開学した宮城大学は、地域の発展、復興への支援、

そして、それを担う人材育成ができるよう、

時代や環境の変化に応じて、

学生とともに常に挑戦をつづけています。

宮城大学が位置する東北・宮城は、震災からの復興、少子高齢化、

人口減少・過疎化など、さまざまな課題を抱えていますが、

豊かな海と広大な大地に恵まれています。

これから宮城大学は、ここ東北・宮城をフィールドとして、

伝統や文化、人々の暮らしを大切にするローカルの視点を持ちながら、

これから進むべき方向をグローバルに考えられる人材を育成できるよう、

地域の未来を切り拓く大学として改革を進めていきます。

1997

宮城大学
開学

[看護学部/事業構想学部]

2001

大学院(修士課程)設置
[看護学研究科/
事業構想学研究科]

地域の未来を切り拓く大学として、

20年目

宮城大学は2016年に
開学から20年目を
迎えます。

2005

食産業学部を
設置
3学部体制へ

2008

宮城大学大学院(博士課程)
設置 [事業構想学研究科]

2010

宮城大学大学院(博士課程)
設置 [看護学研究科]

2009

公立大学法人宮城大学設立
宮城大学大学院(修士課程)
設置 [食産業学研究科]

2013

宮城大学大学院(博士課程)
設置 [食産業学研究科]

1952

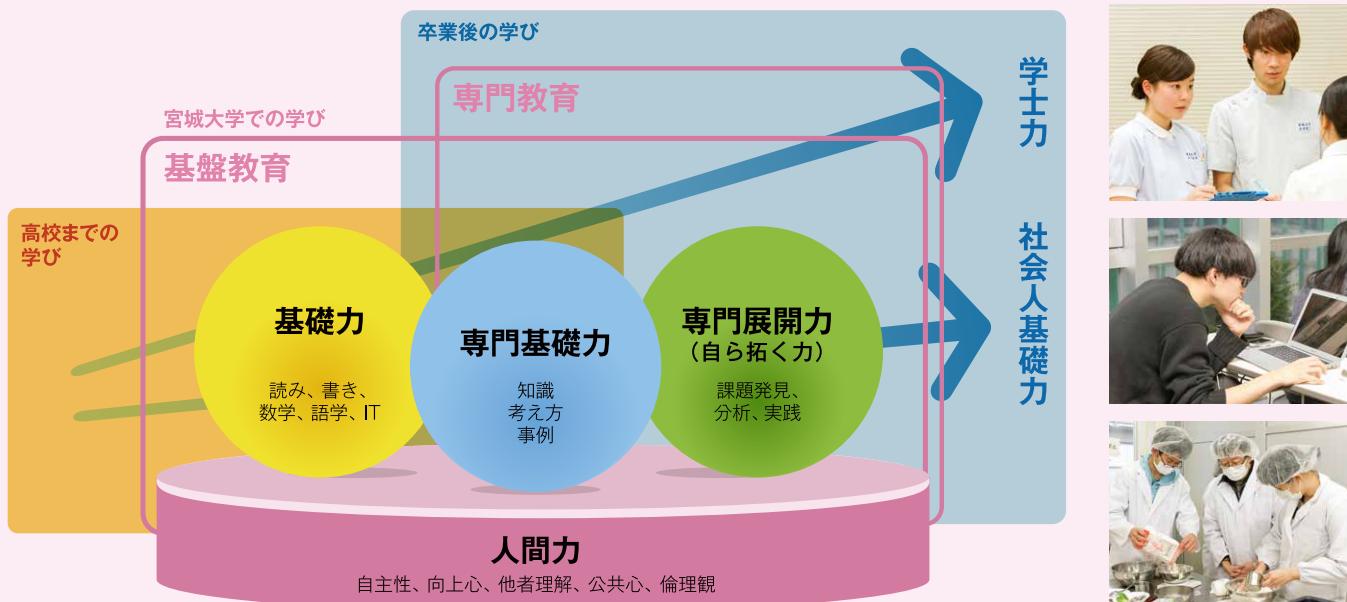
宮城県農業短期大学開学
(食産業学部の前身)

宮城大学は改革を進めています

学ぶことを
学ぶ

学び続ける力を身につけ 豊かな人間性を養う

豊かな知性や感性、自立した人間として必要な総合力を身につけるための基盤作りとして、全学部共通の「共通教育科目」による学びをより充実させます。



各センター教員一覧



■ 国際交流・留学生センター

教授
ティモシー・ジョン・フェラン(日本研究)

准教授
曾根 洋明(異文化コミュニケーション、国際交流)

■ 地域連携センター

教授
鈴木 康夫(知的財産権)

■ 共通教育センター

教授
マーガレット・チャン(英語教育、グローバル教育)
弓谷 行宏(言語学、アメリカ研究、教育工学)

准教授
河西 敏幸(健康科学、スポーツ科学、病態運動学)
小島 さつき(英文学)

マシュー・ウィルソン(英語教育、TOEIC)
山本 まゆみ(歴史・文化人類学、東南アジア研究、ジェンダー研究)

[共通教育科目]

- 語学

国際的な視野を広げるための科目

Pick Up → 英語I～III／英語IV～VI／中国語I・II
韓国語I・II／語学講義I・II（ベトナム語）

- 情報リテラシー

情報・統計に関する科目

情報処理／基礎統計学

- 特別講義

幅広い学問分野の知識を修得する科目

特別講義I・II

- 留学生対象

外国人留学生のための科目

日本語I～IV／日本事情I・II

- 人間形成科目

社会人としての基礎的知識・教養の向上を目指す科目

基礎ゼミ／宗教学／日本の歴史・文化／東南アジアの歴史・文化／
哲学／音楽／美術／健康科学／コミュニケーション／

Pick Up → Global Studies I／Global Studies II／スポーツ実技

- 人文・社会科学

人間生活の基盤となる人々の思索や行動などに関する科目

心理学／現代社会論／憲法／経済学概論

- 基礎科学

総合的な判断力を培うとともに、専門教育を学ぶ基礎となる科目

数学基礎／物理基礎／化学基礎／生物基礎
数学概論／物理概論／化学概論／生物概論

リメディアル教育

※平成27年度開講科目



Pick Up → 英語 I～III

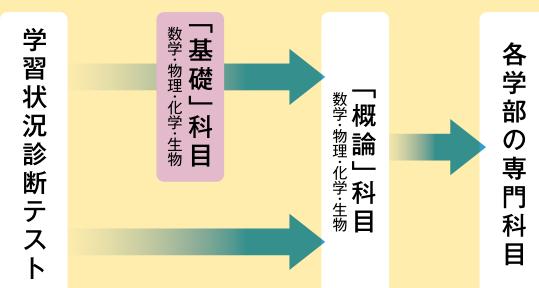
週2回の授業は、英語が母語の教員が担当するSpeaking練習に重点を置いたクラスと、日本語が母語の教員が担当するReading練習とStructureの習得に重点を置いたクラスで構成させてています。1年前期から2年前期までの1年半を必修科目として学ぶことで、オーラルコミュニケーション能力を高め、英語で簡単なプレゼンテーションができるようになります。また、成績評価のひとつとして、TOEICの受験が義務づけられています。

Pick Up → Global Studies I

地球規模で起こっている諸問題を解決するために、世界中の人々は国の垣根を超えて協力し合うことが不可欠です。この授業では、世界が抱える共通課題について、グループディスカッションなどを取り入れながら英語で学んでいきます。グローバルな問題について多方面から捉え、考える力を養うとともに、英語を読み聞きする力をつけます。



宮城大学のリメディアル教育



入学すると、まず高校までの学習の習熟度合いを確認するための学習状況診断テストを受験します。テストの結果により、準備学習が必要と判断された場合は、基礎科学の科目（数学・物理・化学・生物）のうち「基礎」科目的受講が必要となります。「基礎」科目を担当するのは、高校での教育経験が豊富な教員。高校でその科目を学んできた学生にも、初めて学ぶ学生にも、平等に学ぶ機会を提供します。

テストの結果、または「基礎」科目の学びを経て、準備学習が十分であると判断された場合は、専門教育の前に必要とされる数学・物理・化学・生物の「概論」科目を履修することができます。

地域と共に
学ぶ

学びのフィールドを宮城全域に展開し、 地域課題の解決と持続的な発展を 担う力を培う

自治体や企業・団体、医療機関等と連携し、キャンパス内の学びだけでなく、
地域でのフィールドワークやアクティブラーニングによる教育を強化します。



主要な連携先

自治体

宮城県／仙台市泉区／気仙沼市／白石市／大崎市／
蔵王町／加美町／美里町／南三陸町

その他、公的機関・団体・企業など

宮城県教育委員会／宮城県中小企業団体中央会／
株式会社ホットランド／宮城蔵王観光株式会社 など

Pick Up まちづくりアイデアコンテスト in 美里

美里町を舞台に、学生がまちづくりのプランを作成しました。

全16チーム71名の学生が参加し、実際に今後の事業化が検討されているプランがあります。



最優秀賞

米 café プロジェクト～美里が作る美里カフェ～ チーム：石川チルドレン

美里町の土地の約 65% が水田であるという背景を活かし、交流の場となるような、「米」をキーワードにしたカフェ作りを企画しました。住民が継続的に携わるために、小学生によるカトラリーなどの備品制作や、稻わらを使ったオブジェの制作・展示などを検討。ほか、米粉や地元の作物を使ったメニューや情報交換用の掲示板を通して、来店者に町の魅力を周知できる存在を目指したプランです。

01 フィールドワークでは町並みや施設を見学。住民の方々から歴史や文化の話を伺いました。

02 発表時間は1チーム15分。アイデアのきっかけからプロジェクトの効果などを発表しました。

03 副賞の一日前に就任。プランのプレゼンテーションや、会議へも出席しました。



学生の声

美里の魅力を発信し、地域の絆づくりに貢献したい

- アイデアのきっかけは？

橋本「フィールドワークでさまざまな場所を訪れて、土地の多くを占める水田の存在感を改めて感じ、“お米”にたどり着きました。低農薬自然栽培の米づくりに取り組んでいる『イーストファームみやぎ』さんへの訪問は、特に大きな刺激になりました。稲作以外も農業の可能性を模索されていて、美里にはこんなすごい人たちがいるんだ!と。」

豊島「美里町はふたつの町が合併した経緯があるので、実際に見てみると町としての一体感はこれからなのかなという印象を受けたんです。そこで交流の場＝カフェという発想が生まれました。」

- 工夫した部分は何ですか？

川野「一過性のもので終わらないために、年に一度、地元の小学生と藁を使ったアート作品と一緒に作って、カフェで展示する計画を立てたことです。参加することでカフェに長期的な愛着を持ってもらいたくて。」

大井「プレゼンにも力を入れました。パワーポイントで作成した資料は分かりやすい見た目にもこだわりましたし、みんなで暗記して発表に挑んだ甲斐があつて最優秀の評価を頂いたときは本当にうれしかったです。」

- 成長につながったことは？

猿館「包括的に考えて提案、そして実行する。大学で学んだことを全て投入できたと思います。来年度から実際に事業が動き出すことで自分に自信がつきましたし、食品の商品開発という将来の目標のひとつに向かって、今回の経験を生かしていきたいと思います。」

石川チルドレン

食産業学部 フードビジネス学科4年
(写真／右から) 川野 華澄さん、豊島 沙衣子さん
猿館 小夏さん、橋本 萌さん、大井 みなみさん





宮城大学の考えるグローバル人財

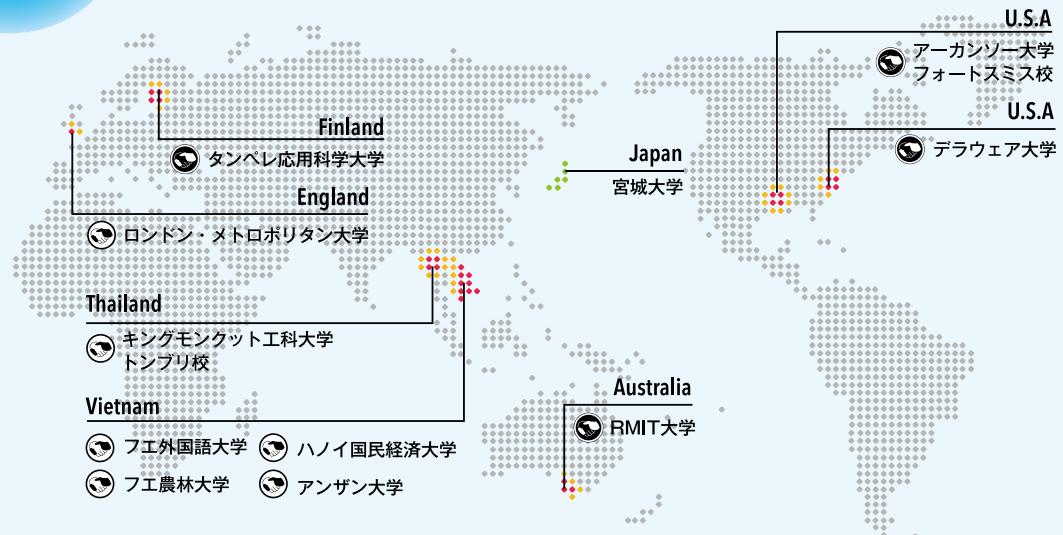
- 日本人としてのアイデンティティと風土・文化への誇りを持ち、大学で学んだ高度な専門性と実践力（スキル）、科学的な思考力と、豊かな教養を活かして、世界の人々と交流・協働できる人財
- グローバルな視野を持ちリーダーシップを備え、震災からの復興、地域社会の発展をけん引する人財



グローバル
人財

協定校一覧

- 学術協定校
- 交換留学協定校



国際交流・留学生センター

<http://goglobalmyu.com>

グローバル時代に対応できる人材育成・大学づくりのため、国際交流の推進、外国人留学生へのサポート、外国語教育支援、海外留学などに関する情報の提供・留学相談など、さまざまな活動を行っています。

[実施プログラム例]

リアル・アジア

アジアをフィールドとした約2週間の短期研修。歴史や文化に触れ、協定校の学生や少数民族との交流、企業訪問などを行います。



アジアで見つけた自分の未来の種

看護学部 看護学科3年

小野寺 はるな さん 宮城県宮城第一高等学校出身

非常に密度の濃い2週間でした。なかでも私の契機となったのは、少数民族に対するサポートを行う現地NGO団体FIDRへの訪問。日本人の女性スタッフもいらっしゃって、子どもの栄養改善や伝統文化の保持を通じた自立支援活動の仕事に誇りを持って働くその姿に、とても感銘を受けました。専攻する看護を通じた国際協力の形が具体的に見え、自分のやりたいことを見つけた瞬間でもありました。私もスタッフとして参加したい。その思いを胸に、文科省の留学促進プログラム「トビタテ留学JAPAN」に応募。審査を通過し、1か月間FIDRでインターン活動を行います。

リアル・アジアをきっかけに、自分の未来が広がっていくのを感じます。

参加実績 | 平成26年度 33名

グローバル・インターンシップ

約3週間の海外インターンシップ・プログラム。海外で活躍する日系企業や国際NGOなどで研修を行います。



世界をフィールドに、ネットワークを広げたい

事業構想学部 事業計画学科4年

藤田 奈津美 さん 岩手県立一関第一高等学校出身

海外企業で働きたいという夢があり、1年生の春休みに3週間ベトナムの外資系企業でインターンシップをしました。各プロジェクトの運営管理や関連商品の市場調査、販売ルート開拓の現場にも立ち会わせていただき、生のビジネスを体感できたことが大きな収穫です。言語の壁にぶつかり、効率よく職場でコミュニケーションでき始めたのは2週目ぐらいから。でも仕事でもプライベートでも会社の方々に本当に良くしていただき、つらいという記憶が全然ないんです。その経験から留学生や海外の方をサポートする仕事に就きたいと考えるようになりました。現在アメリカ留学中ですが、勉強と並行して大学の国際センターのインターンとして学生のサポートをしています。

参加実績 | 平成26年度 2名

短期留学（サマープログラム）

タンベレ応用科学大学（フィンランド）での約2週間の短期留学。フィンランドを含むヨーロッパなどの観光・ビジネスについて理解を深めます。



ひとつずつ乗り越え次のステップへ

事業構想学部 事業計画学科 平成27年3月卒業

松本 あかね さん 宮城県富谷高等学校出身

それまで海外経験すらなかったのですが、友人の留学の体験談を聞いて触発され、その年のフィンランドへの短期留学に申し込みました。プログラムはフィールドワークが主で、企業訪問や工場見学のほか、キノコ採りやサウナなど、2週間かけてフィンランドの自然と文化に触れました。とても貴重で印象深い体験でしたが、苦い思い出も。英語に自信がなく、コミュニケーションに消極的になってしまったことです。それを契機に英語の勉強を本格化させ、その後、オーストラリアへの語学留学を経て、次はフィンランドでのインターンシップや長期留学に挑戦しました。これからは国際的に働くため、英語力と技術力を併せ持ったSEになりたいと思っています。

参加実績 | 平成26年度 10名

長期留学（協定校交換留学）

専門分野を学ぶ半年または1年間の留学プログラム。専門知識や英語のほか、グローバルリーダーになるための教養と素養を習得します。



世界を視野に、研究者として挑戦

食産業学部 ファームビジネス学科 平成27年3月卒業

中村 圭吾 さん 宮城県聖和学園高等学校出身

カナダで参加した農業体験プログラムやニュージーランド語学研修を通して、英語力の不足を痛感し長期留学を決めました。アーカンソー大学では生物を専攻。僕の研究室はインド人の教授をはじめ国際色豊かな学生が集まっている、そこで揉まれながら実験研究に取り組んだことは貴重な経験です。英語というハンデのなか、ボイスレコーダーで録音した講義を繰り返し聞いて勉強するなど今までにないほど努力した1年でした。最後に成績優秀者の証である「Dean's List」に選ばれ、自分なりに成長できたかなと思います。卒業後は東京大学大学院に進み、応用動物科学を専攻予定。今後も世界を意識しながら研究の道を進んでいきたいと考えています。

参加実績 | 平成26年度 タンベレ応用科学大学：4名、
アーカンソー大学フォートスマス校：1名



未来を描き 実現する力を身につける

学部の特性に沿ったキャリア教育で
将来のキャリアデザインを考え、適切なキャリア形成ができるよう^バックアップしていきます。

[キャリア開発カレンダー]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
看護学部	養護教諭採用試験模試回答解説会 4年生キャリアガイダンス	3年生キャリアガイダンス	医療機関研究セミナー 面接対策講座					2.3年生養護教諭希望キャリアガイダンス 1年生キャリアガイダンス	3年生キャリアガイダンス			3年生専門基礎科目テスト
事業構想学部	必修科目 2年生対象「キャリア開発 B」 必修科目 3年生対象「キャリア開発 D」						必修科目 1年生対象「キャリア開発 A」 必修科目 2年生対象「キャリア開発 C」					
食産業学部	1.2年生スタートアップガイダンス JICAボランティアセミナー	3年生 公務員ガイダンス 4年生 業界・企業説明会を開催(随時)	3年生 公務員GD演習 3、4年生 食産業学部キャリア開発センター専門進路指導員による個別指導(随時)		3年生 公務員無料講座	業界研究会	1.2年生 キャリア開発セミナー、マナー講座、スケジュール講座など					



キャリア開発センター

各種情報を提供すると共に、就職ガイダンスや各種セミナー、個別面談などを通じて、学生の個性と適性を生かしたライフプランに沿って職業の選択をサポートします。学生一人ひとりとのコミュニケーションを大切に、専門の進路指導員が丁寧に相談に応じています。

※首都圏での就職活動も強力サポート

東京都千代田区にある宮城県東京事務所内に進路指導員が駐在し、学生の就職に関する相談と企業への広報活動などを行っています。首都圏において就職活動を行う学生を強力にサポートします。



[学部の特性に沿った進路支援]

● 看護学部

1年次からの「キャリアガイダンス」を通して、看護師や保健師の国家試験対策も含めたきめ細かな進路選択のバックアップを展開しています。また、模擬試験や解説会、特別講座等を開催することで国家試験合格に向けて取り組んでいます。

● 事業構想学部

「キャリア開発」の授業が必修になっています。授業や各種のセミナーを通して、学生たちは就職活動に必要とされる実践的な知識・技術を身につけます。その他、卒業生など企業の方を講師とした業界研究セミナーも行っています。

● 食産業学部

3年次の必修科目で企業活動の一部を実体験する「キャリア開発Ⅰ」、自分の適性にあった進路や職業のイメージをつかみ、就活に必要なスキルを修得する「キャリア開発Ⅱ」を組み入れているほか、進路指導員が強力にサポートします。

Pick Up

「自分らしい」視点をはぐくむキャリア教育

Q. 現在のお仕事について教えてください。

システムエンジニアとして、情報システムの企画や構築、運用まで総合的なサービスを提供しています。現在は企業の本部と全国の店舗の会計処理をITでつなぐチームに所属し、1年目の社員として日々開発業務に励んでいます。

Q. 在学中、「キャリア開発センター」はどのように利用していましたか？

就職活動にあたり、自分のことを意外と知らないことに気がつきました。進路相談員の方は個人の人物像をよく把握してくれ、形式やマナーにとどまらない「自分の強み」を知るための指導をしてくださいました。また、東京を中心活動をしていたため、都内にある宮城大学の「キャリア開発センター」も大いに利用させていただきました。

Q. 就職活動中のエピソードを教えてください。

就職活動中は、自分の専攻以外の業界にも積極的に関わりました。宮城大学でのビジネス、情報、デザインを軸にした教育のおかげで広い視野を持つことができ、専攻と異なる領域であっても、自分なりの切り口を設定して就職活動に臨むことができました。

事業構想学部デザイン情報学科
平成26年3月卒業

株式会社 野村総合研究所
流通・情報通信ソリューション事業本部

塩井 友樹さん
栃木県立宇都宮商業高等学校出身



宮城大学 学部 INDEX

学部	目的と教育目標	学科	入学定員
大和キャンパス	<p>[目的] 現代社会において求められる看護について教育・研究し、社会活動を行うことを通して地域に貢献していくことを目指します。</p> <p>[教育目標] 科学的な思考力と実践的なスキルを備え、かつ人間性豊かな看護職を養成します。</p> <p>[アドミッションポリシー (求める学生像)] 次のような資質を併せ持つ学生を求めています。</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 人や社会、看護に関心を持っている人 (2) 人の喜び、苦しみを分かち合える温かい思いやりを持ち、人との関係を大切にできる人 (3) 科学的探究心を持ち、主体的かつ柔軟な発想で取り組むことができる人 (4) 国の内外を問わず、看護学を通して社会に貢献しようと思っている人 	看護学科 ►p21	90名
	<p>[目的] 現代社会発展の原動力である事業構想の知識・技術および政策課題について教育・研究し、かつ地域貢献を行います。</p> <p>[教育目標] 事業構想の知識とスキルを備えた、技術の分かる事業者、事業の分かる技術者の養成を行います。</p> <p>[アドミッションポリシー (求める学生像)] 次のような資質を併せ持つ学生を求めています。</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 社会の動向や時代の流れに興味を抱き、自ら問題を発掘し、論理的に考え、表現することを学ぶための基礎的な学力を有する人 (2) 大学での勉学に対する強い意欲を持ち、高度な知識とスキルを身に付けることによって社会に貢献することを目指す人 <p>事業計画学科</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実行可能な計画をまとめ上げる際に必要となる、情報・データの読解、論理的な思考や表現の方法を学ぶための基礎学力を有する人 ・チーム内で自らの役割を自覚し、プロジェクトの実現を目指していく意欲溢れる人 <p>デザイン情報学科</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活を取り巻く環境としての「空間(建築、街、インテリアなど)」や「メディア科学(コミュニケーション技術・ツール、情報システムなど)」に関する理論と技能を学ぶことに強い関心を持ち、かつ、その実践に意欲を持つ人 	事業計画学科 ►p29	100名
太白キャンパス	<p>[目的] 人々の生活を支える食産業について、食材の生産から消費に至る過程を対象にして、ビジネス、食の安全・安心、環境との調和などの観点から教育・研究し、地域的な社会活動を行います。</p> <p>[教育目標] 食材生産、食品・飲料の製造・流通・消費の産業、ならびにリサイクルなどの環境対応について、幅広い科学的知識と技術を持ち、ビジネスマインドにあふれる人材を養成します。</p> <p>[アドミッションポリシー (求める学生像)] 次のような資質を併せ持つ学生を求めています。</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 食及び食を取り巻く環境に興味を持っている人 (2) 食の安全・安心、環境との調和などの課題解決に情熱を傾けようとする人 (3) 社会の一員として食産業に貢献する意欲のある人 	ファームビジネス学科 ►p41	42名
	<p>[アドミッションポリシー (求める学生像)] 次のような資質を併せ持つ学生を求めています。</p> <p>フードビジネス学科 ►p45</p>	フードビジネス学科 ►p45	52名
		環境システム学科 ►p49	31名

アドミッションポリシー 求める学生像

宮城大学は、本学の理念や各学部の人材養成目標を理解し、意欲を持って主体的に学修に取り組み、積極的に地域社会に貢献しようとする意志と、そのための基礎となる学力を備えた学生を求めています。

資格・免許等

看護師国家試験受験資格
保健師国家試験受験資格*
養護教諭一種免許状*

*カリキュラムの都合上、
保健師と養護教諭に関する科目は選択制です。
両方の資格または免許を同時に取得することはできません。

■学生の取得実績のある資格

中小企業診断士	宅地建物取引主任者
社会保険労務士	総合旅行業務取扱管理者
司法書士	国内旅行業務取扱管理者
知的財産管理技能士	IT パスポート
銀行業務検定	基本情報技術者
公認会計士	販売士検定
税理士	簿記検定
ファイナンシャル・プランニング技能士	ビジネス実務法務検定
行政書士	秘書検定

■卒業後受験可能なもの (履修科目指定)

一級建築士(実務経験2年)
二級建築士および木造建築士
インテリアプランナー
インテリア設計士
商業施設士など

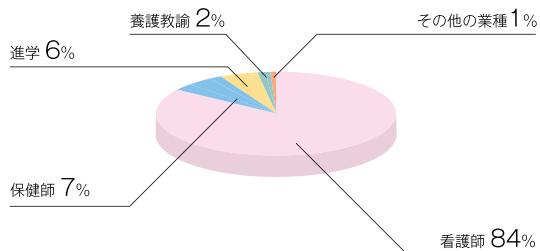
家畜人工授精師
※所定科目的単位取得により、
修業試験の該当科目を免除。

食品衛生監視員
食品衛生管理者
※所定科目的単位を取得し、卒業後、資格に関連する職務に就業した場合に取得可能。

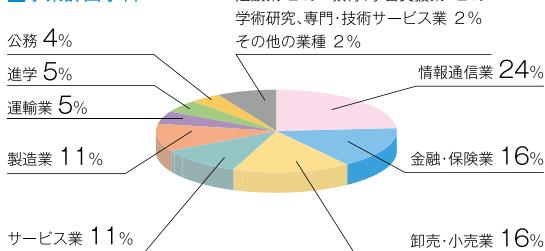
測量士／測量士補
※所定科目の単位取得により卒業とともに登録資格を取得。測量士は1年以上の実務経験が必要。
施工管理技士(1級・2級)
※所定科目の単位取得及び卒業後の実務経験により受験資格を取得。

卒業後の主な進路

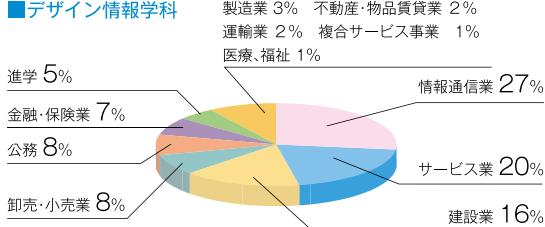
■看護学科



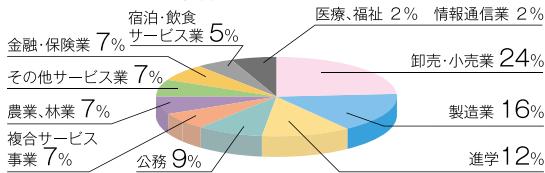
■事業計画学科



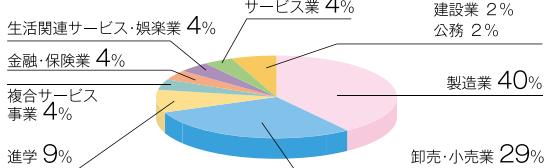
■デザイン情報学科



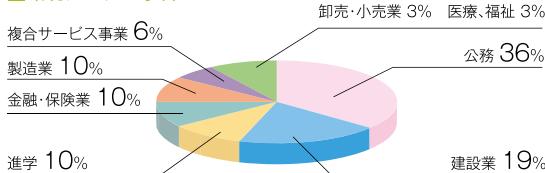
■ファームビジネス学科



■フードビジネス学科



■環境システム学科



看護学部

School of Nursing

人に寄り添える優しく伸びやかな感性と、
変わり続ける医療現場で仕事を続ける
探究心を持った専門職へ



成長し続ける看護専門職の基盤となる 能力と人間性を養おう

自分は看護に向いているか？という質問を受けることがあります。向いている物差しを一つだけ挙げるとすれば、「人が好き」であることではないかと思います。

看護学は人を対象とした学問です。看護職はあらゆる地域、人々の健康を支えていく重要な役割を担っています。医療の進歩や社会の変化に伴い、多職種と協働して質の高い看護の提供を追求するためには、確かな知識、思考力、実践力、そして看護専門職として生涯にわたり自己成長し続ける力が必要です。

また、看護の実践には、人間への深い理解と温かな眼差しが求められ、鋭い感性と幅広い教養、高い倫理観を養うことが大切です。宮城大学では、専門教育や共通教育科目の学習を強化し、希望者には、災害看護プログラムの履修やベトナムやフィンランドなどの演習や看護実習も行っています。4年間を通して自己の学びを振り返る機会を設け、豊かな人間性の育成に取り組んでいます。



吉田 俊子
Toshiko Yoshida
看護学部長

ヒューマンケアと実践科学を担う 看護スペシャリストの養成

地域全体が教育のフィールド

県内多数の保健・医療・福祉の現場で看護学実習を行います。



- 4年間でこれらの保健・医療・福祉施設での実習を経験します。●実習では学生が5~6人に分かれ、1人の担当教員が指導を行います。
- 養護教諭を希望する学生は学校で教育実習を行います。

卒業後の進路

現場に即した学びや経験をもとに自身の進路を選ぶ

看護師

病院や施設の就職試験を受けて、主に病院で働きます。病院の形態にも、さまざまな種類があります。

保健師

主に都道府県や市町村の公務員試験を受けて、保健所や保健センターなどで働くほか、病院や企業へ就職することもあります。

養護教諭

教員採用試験を受け、小学校や中学校、高等学校で保健室の先生として働きます。

進学

助産師を目指して助産師養成校へ進学する人や、大学院に進学する人もいます。宮城大学大学院では専門看護師教育も行っています。



※宮城大学の看護学部では、看護師国家試験受験資格、保健師国家試験受験資格、養護教諭一種免許状の取得が可能です。保健師と養護教諭に関する科目は選択制です。両方の資格または免許を同時に取得することはできません。



看護学部の特徴

充実した学内設備と地域の保健医療福祉機関での臨地実習を通して段階的に学びを深めるカリキュラム

● 特徴1 地域からの協力を得ながら、少人数グループで段階的かつ統合的な臨地実習を行います。

実習中は毎日、その日の内容を、同じグループの学生と担当の先生に話すカンファレンスの時間があります。学外学習の、不安や気づきを共有して、自分の糧にできます。



看護学科4年
磯部 春香 さん
宮城県
泉館山高等学校出身

● 特徴2 講義と演習を通して、科学的な根拠に基づいた実践的な専門教育を、創造的に学びます。

「トートラ」という厚い教科書で人体の構造や器官を覚えます。
「看護援助技術論」では洗髪やバイタルサインチェックの仕方を学びますが、身につけるため自主練習も行っています。



看護学科2年
久保 直也 さん
北海道
市立函館高等学校出身

● 特徴3 共通教育と専門教育を連携させ、豊かな感性、科学的な思考力を養います。

学外実習で、現場の情報管理の仕方や電子カルテなどに触れ、コンピュータを使えなければ！と実感しました。「情報処理」の授業で、基本リテラシーを学ぶことができてよかったです。



看護学科3年
菊地 栄音 さん
宮城県
宮城第一高等学校出身

主な施設



講義室

教員や第一線で活躍する専門家から、視聴教材を効果的に利用した講義を受けます。



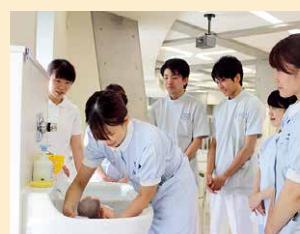
学生ラウンジ

明るく自由な雰囲気で、学生同士の交流や情報交換の場として広く利用されています。



メディカル・ラボ

顕微鏡での細胞観察や心電図の測定など、人体の構造や機能に関して深く学びます。



ナーシング・ラボ 4

未熟児室や小児病院と同じ設備を使用し、新生児や乳幼児の看護技術の演習を行います。



ナーシング・ラボ 1・2



基礎看護技術や臨床看護技術について、シミュレーション人形を使って演習します。実際の病院と同様の器具や設備を使用し、実践的なトレーニングを行います。



ナーシング・ラボ 3



在宅療養する方の看護について、自宅と同じ環境を再現して演習します。中でも、高齢者介護用のケア設備が充実しています。



学びの事例

1 看護の実践力を身につける



臨地での実習と振り返りによって着実に実力を養います。

1・2年次には基礎看護学の基礎固めをします。習得した技術や理論をもとに、学内演習と、短期の学外実習も行います。3年次には看護専門科目の授業が開始。領域別にさまざまな施設での実習を行います。4年次には総合実習として、自ら選択した領域で2週間の実習を実施します。

また、これらの看護の学びと並行して、英語や情報処理などを学修します。

2 國際的に活躍できる素養を身につける



学内での英語教育や海外での総合実習プログラムを実施します。

医療現場で必要な専門用語やコミュニケーションの英語表現を学ぶ「英語IVA」を開講。また、交流協定を結んでいるフィンランドのタンペレ応用科学大学での演習や、ベトナムでの実習を行っています。実習中は医療施設の見学や現地の学生とディスカッションの機会を設けており、各国の文化や社会問題を踏まえた看護ケアについての理解と広い視野を習得できます。

3 万が一に備えた災害看護プログラム



非常時、地域に貢献し適切な対応をとれる職業人に。

医療や行政、学校など多様な分野で災害看護の一端を担う人材を育成することを目的に、東日本大震災以前より災害看護プログラムを設置しています。発災直後をはじめ、災害サイクル各期における看護の基礎知識を学習する「災害活動論」などの講義や、被災地での演習を通して、災害時の看護師の役割について学ぶことができます。

地域との関わり

スマイル健康塾 [南三陸町]



東日本大震災後、現地の保健師と連携し、行政・地区組織・大学が三者一体となったボランティア活動を行っています。「スマイル健康塾」では「住民が集い、健康を考えるきっかけになる場」をテーマに、生活不活発病予防に関するプログラムを実施します。平成25年度からは、「スマイル農園」が整備を開始するなど、活動の幅を広げています。

キャリア教育

将来像に近づくための多彩な取り組み



1年次から、キャリアガイダンスを通して将来像を描く機会を設けます。また、3・4年生を対象に、県内外の医療機関の方から直接話を聞くことで将来のキャリアプランを考える「医療機関研究セミナー」を開催しています。さらに、看護師や保健師の国家試験や養護教諭の教員採用試験の対策として特別講座などを実施しています。

学生の声

フィンランドでの研修 「グローカル」な視点をもった保健師を目指して



看護学科4年
大御 紅里 さん
山形県立米沢興譲館高等学校出身

幼少期の入院経験から医療に関する職を志し始め、現在は地元で保健師として働くことが目標です。私は、看護師や保健師には知識や技術に加え、人柄や心の豊かさが大切だと考えます。自分の見識を広げるために参加したフィンランドでの研修では、2週間のプログラムを通して病院や高齢者ケア施設を訪問。患者と医師の関係や施設など、フィンランドの文化や思想を体感したことと、その後の領域実習でフィンランドの経験を元に看護観を深めることができました。世界(グローバル)への興味が強まる同時に、学んだことをしっかりと地域(ローカル)に還元できる、「グローカル」な視点を持った人でありたいという気持ちがいっそう強くなりました。



看護学科

Department of Nursing

科学的な思考力と実践的なスキルを備えた
人間性豊かな看護職を目指して



challenge!
私の挑戦!

広い視野に立った、 頼れる看護師を目指して

看護学科 3年
佐藤 小雪 さん 宮城県泉高等学校出身

1つ1つを
着実に身につける



看護師だけでなく保健師の勉強もできると知り、より広く看護を学べると感じて宮城大学を選びました。実際に、「家族看護論」「災害活動論」など、いろいろな角度からの看護学の講義があり、学びが深まっている実感があります。

授業以外で特に打ち込んでいるのは、ボランティア活動。子どもを対象にした活動や障がい者就労支援のお手伝いをしています。ボランティアそのものにやりがいを感じるのはもちろん、さまざまな職種の方と知り合い一緒に活動する中で、人との関わり方を学んでいます。将来の夢は、子どもや家族に信頼してもらえる小児科の看護師。そのためには、まずはしっかりと知識と技術を身につけることが目標です。

看護学部長、教授 吉田 俊子(成人看護学)

教授 安齋 貴子(地域看護学、公衆衛生看護学) / 遠藤 芳子(小児看護学) / 小野 幸子(老年看護学) / 桑名 佳代子(母性看護学) / 佐々木 久美子(地域看護学) /

塙野 悅子(母性看護学、家族看護学) / 高橋 和子(在宅看護学) / 竹内 文生(専門基礎) / 武田 淳子(小児看護学) / 長澤 治夫(神経科学、老年病学、神経内科学) /

中塚 晴夫(看護情報学、保健衛生学、公衆栄養学、栄養疫学) / 原 玲子(看護管理学) / 真覚 健(認知心理学、視覚情報処理、教育心理学) /

操 華子(基礎看護学、感染看護学) / 山田 嘉明(リハビリテーション心理学、神経心理学、運動制御)

准教授 大熊 恵子(精神看護学) / 桂 晶子(地域看護学) / 河原畠 尚美(老年看護学) / 木村 三香(看護管理学) / 佐藤 可奈(基礎看護学) /

鹿野 裕美(養護学、学校看護学) / 菅原 よしえ(成人看護学、がん看護学) / 出見 裕子(老年看護学) / 萩原 潤(看護情報学) / 山岸 利次(教育学)

講師 小松 容子(精神看護学) / 佐藤 大介(成人看護学)

助教 阿部 智美(基礎看護学) / 出井 理恵子(老年看護学) / 大池 真樹(小児看護学) / 大槻 文(在宅看護学) / 鎌倉 美穂(基礎看護学) /

後上 亜友美(精神看護学) / 坂本 希世(母性看護学) / 佐藤 泰啓(精神看護学) / 霜山 真(成人看護学) / 庄司 香織(母性看護学) / 菅原 亜希(成人看護学) /

鈴木 敦子(成人看護学) / 田嶋 紀子(成人看護学) / 千葉 洋子(地域看護学) / 名古屋 紘子(老年看護学) / 成澤 健(老年看護学) / 三上 千佳子(小児看護学) /

村田 裕美(基礎看護学) / 柳谷 利恵(成人看護学) / 渡邊 志乃(地域看護学、公衆衛生看護学)

4年間の学びのフロー

基礎から専門分野まで総合的に学びつつ、
宮城県内のさまざまな施設で実習を積み重ねる

看護の基礎と共に教育科目を学ぶ

知識を深め実践力を身につける

半年間の実習を行う

自らの専門をより深める

1年
前期

学生生活開始

看護に必要な基礎能力の充実から始まります。基礎ゼミではグループワークを通して大学での学び方を習得します。また、体の仕組み、健康とは何か、看護の方法などの学びを深めます。

1年
後期

学内演習開始

看護の技術演習(看護援助技術論)も始まります。



基礎看護学実習(I段階)

仙台市内の3つの病院に分かれて1週間実習します。実習は5~6人のグループで行い、グループごとに担当の教員が指導します。

2年
前期

学内での学習

看護の勉強も専門性が高まり、病気のことについても学んでいきます。

養護教諭を目指す人は、関連する科目の学修がスタートします。

2年
後期

基礎看護学実習(II段階)

2年の病院実習は2週間。今度は自分で看護の計画を立てて患者を援助します。

3年
前期

看護学の知識を深化

基礎看護学実習も終わり、3年の領域別実習に向けて知識を身につけていく時期です。

看護実践論では、体の見方についても勉強していきます。

3年
後期

科目内容が専門的に

3年に進級し、それぞれの専門分野の勉強が入ってきます。医療チーム活動など、マネジメントについても勉強していきます。保健師教育課程もスタートします。

領域別看護学実習

以下の7つの領域すべての実習を約半年かけて行います。病院のほか、宮城県内の保育所や市町村役場、高齢者ケア施設、訪問看護ステーションなどでも実習します。

4年
前期

就職活動／国家試験勉強開始

将来の進路を決めて、就職活動や国家試験の対策を計画的にすすめます。講義は少なくなりますが、自分で計画を立てて取り組むことが必要です。

卒業研究開始

研究テーマを決めて、1年かけて卒業研究に取り組みます。3月には発表会も行われます。



総合実習(2週間)

5~6月に2週間の実習を行います。ここでは、これまでに学んできた看護の領域から1つを自分で選択して、実習します。

4年
後期

公衆衛生看護学実習

8~9月に行います。保健師国家試験受験資格の取得希望者は必須です。主に地域で生活する人を対象に、健康教育、健康診査、家庭訪問などを体験し、実際の保健師活動を学びます。

養護実習

養護教諭一種免許状取得希望者は必須で、8~9月に小学校・中学校・高等学校で養護実習を行います。児童生徒への保健指導や保健室経営を行い、養護教諭の仕事について学びます。

国家試験

2月には看護師と保健師の国家試験があります。

科目一例

■専門科目

- 看護学原論
- 看護実践論
- 地域看護学概論
- 看護学研究法
- 家族看護論
- 看護技術論
- 緩和ケア論
- 治療看護論
- 基礎看護学実習
- 総合実習
- ライフステージ看護学概論Ⅰ・Ⅱ
- 看護援助技術論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
- 在宅看護援助論Ⅰ・Ⅱ
- 小児看護援助論Ⅰ・Ⅱ
- 成人看護援助論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
- 精神看護援助論Ⅰ・Ⅱ
- 地域看護援助論Ⅰ・Ⅱ
- 母性看護援助論Ⅰ・Ⅱ
- 老年看護援助論Ⅰ・Ⅱ
- 在宅看護学実習
- 小児看護学実習
- 成人看護学実習
- 精神看護学実習
- 地域看護学実習
- 母性看護学実習
- 老年看護学実習
- 看護マネジメントⅠ・Ⅱ
- 実践看護英語演習
- 救急・災害看護論
- 国際比較看護論
- 災害活動論
- 災害看護支援論
- 卒業研究

■専門基礎科目

- | | |
|----------|------------|
| 保健行動学 | 代替療法 |
| 人間発達学 | 学校保健論 |
| 公衆衛生学 | 医療倫理学 |
| 疫学Ⅰ | 人間関係論 |
| 病態学 | 形態機能学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ |
| 疾病論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ | 薬理学 |
| 栄養学 | 看護情報学Ⅰ・Ⅱ |
| 臨床心理学 | 社会福祉学 |
| 家族社会学 | リハビリテーション学 |

保健師・養護教諭の資格・免許を得るために必修科目も別に設けています。

■保健師課程に係る科目

保健師国家試験受験資格の必修科目

- 疫学Ⅱ
- 保健医療福祉行政論
- 公衆衛生看護援助論
- 公衆衛生看護マネジメント
- 公衆衛生看護学実習
- 公衆衛生看護活動論Ⅰ・Ⅱ
- 公衆衛生看護活動論演習Ⅰ・Ⅱ

■教職課程関連科目

養護教諭一種免許状取得の必修科目

- | | |
|----------|------------------|
| 憲法 | スポーツ実技 |
| 英語ⅠA・ⅢB | 情報処理 |
| 学校保健論 | 養護概説 |
| 健康相談活動 | 臨床心理学 |
| 救急・災害看護論 | 教職論 |
| 教育学概論 | 教育心理学 |
| 教育内容論 | 教育の方法 |
| 生徒指導 | 相談心理学 |
| 養護実習 | 教職実践演習
(養護教諭) |

対象に合わせた看護の技術と知識を身につける

具体的な授業科目や取り組みからみる看護学科の特色

看護学は、小児期・成人期・老年期など看護対象の段階（ライフステージ）に応じて多様な専門領域に枝分かれしています。より適切な看護を行うために、それぞれのライフステージに応じた看護技術を講義や演習を通して学び、学外実習を経て身につけます。

step
1

【1年後期】

ライフステージ看護学概論I



1

step
2

【2年前期】

成人看護援助論I



2

1年次から、共通教育科目や専門基礎科目と並行して、看護の専門科目を学んでいきます。人の生涯（ライフステージ）を通して関わる看護では、まず対象を理解することが重要です。

武田 淳子 教授



看護の対象である人を、人生の段階ごとに分類した「ライフステージ」という考え方のもと、各年代の人間の心身の特徴や生理的変化について学びます。また、各ステージにおける健康問題や、家族の担う役割についても理解を深めます。

ライフステージの中でも、特に中核を成す成人期についての理解を深め、健康問題について考えます。成人期の健康維持・増進から、疾患時の看護の方法、患者教育のプロセスなどを、講義とグループワークなどの演習を通して総合的に学びます。

step
3

【3年】

在宅看護学



3



3

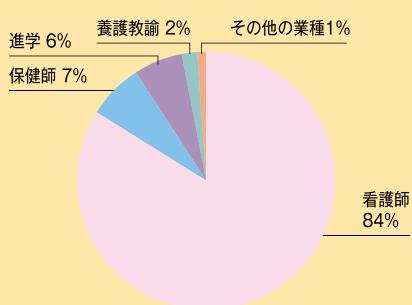
3年次から、学外施設でのより高度な領域の実習が始まります。学内で講義や演習を行う「在宅看護援助論I」や「在宅看護援助論II」と並行して学ぶことで、しっかりと在宅看護技術を身につけます。

高橋 和子 教授



さまざまなライフステージや健康レベルにある在宅療養者と、その家族の療養生活におけるニーズを理解します。家族支援や、地域での療養生活を支援する関係機関・職種の関わり、連携方法についても学びを深め、基礎的な実践能力を身につけます。在宅看護学実習では、訪問看護ステーションで2日間、地域療養支援部署で1日間の実習を行います。実習のまとめとして授業の中でグループワークや全体のカンファレンスを行い、学生同士で理解を深めます。

平成26年度 進路実績



■就職先一例(順不同)

東北大学病院／東北薬科大学病院／仙台厚生病院／坂総合病院／東北公済病院／仙台西多賀病院／宮城県立こども病院／石巻赤十字病院／仙台市立病院／宮城県社会福祉協議会／東北労災病院／仙台循環器病センター／仙台オープン病院／仙塩利府病院／株明美会／NTT東日本東北病院／大泉記念病院／JCHO 仙台病院／上尾中央総合病院／東京都立小児総合医療センター／虎の門病院／がん研究会有明病院／三井記念病院／イムス三芳総合病院／福島県立医科大学附属病院／国立国際医療研究センター／東京医科歯科大学医学部附属病院／北里大学病院／仙台市／宮城県／塩竈市／岩手県／石巻市／宮城県立支援学校小牛田高等学園／宮城県宮城野高等学校

■進学先

仙台医療センター附属仙台看護助産学校／日本赤十字社助産師学校／スズキ病院附属助産学校

interview

在学生が語る 看護学科の 学び

看護の分野にとどまらず、
さまざまなカリキュラムを
通して未来型の
医療従事者へ！

Q1. どんな理由でこの学科を選びましたか？

A1

高校2年生の時に、宮城大学の英語スピーチコンテストに参加したことがきっかけです。看護師を目指すと同時に好きな英語のスキルも高めたかったので、海外での研修プログラムの存在も決め手になりました。

Q2. 印象に残っている授業は何ですか？

A2

震災を経験したこともあり、災害時の看護技術を学ぶ「災害活動論」が興味深かったです。災害後の時期に応じた支援知識のほか、新聞紙など周りにあるものを使った非常時の処置技術などの実践力も養えました。

Q3. 特に身になった授業はありますか？

A3

2年次にとった「英語IV」です。もともと医療英語に関心があったのですが、医療現場で患者さんや医師とコミュニケーションをとるための実践的な会話表現や医療単語を学び、自分の将来像がより明確になったと思います。

Q4. 将来の目標は何ですか？

A4

これから日本も外国の方が増える社会になると思います。日本人はもちろん、ただでさえ言語の問題や環境の変化で不安を抱いている外国の方々にも寄り添って、みんなが安心できる医療を提供できる看護師が目標です。



看護学科 4年
根本 かなえ さん
宮城県 秀光中等教育学校出身

OGが語る 看護学科

住民に寄り添う保健師を目指して

名取市健康福祉部保健センター 保健師

高橋 香南子 さん 平成25年3月卒業 宮城県 聖ドミニコ学院高等学校出身



名取市の母子保健を担当し、7か月児相談や両親を対象にした離乳食教室(もぐもぐセミナー)、妊婦健康診査の助成事業が私の主な仕事です。そのほか、担当地区の相談支援などです。その地区的思春期の児童、成人、高齢者の相談受付や保健指導、生活指導も行っています。執務内容は多様ですが、大きなやりがいを感じています。

病気になる前の予防活動に興味を持ち、保健師を目指して専門学校から宮城大学の3年生に編入しました。地域看護実習で、家庭

訪問や健診の場面を想定し、自分たちで台本を作り、実際の言葉遣いや対応を研究したことが、いま職場で生かされています。公務員試験や共通科目の履修、そして資格試験などがあり大変でしたが、友人やサークルの仲間たちに励まされながら頑張ることができたと思います。私は、子供からお年寄りまで、住民とつながっている町の保健師を目指しています。いつも気軽に声をかけながら、信頼され、頼りにされる存在になることを目指しています。

事業構想学部

School of Project Design

地域をフィールドにして学び、
これからの社会に必要なモノやサービス、
そして新しい価値をデザインする



地域と共に成長し、
時代を動かす力を身につけよう。

今、東北地方は以前からの少子高齢化・人口減少に加え、震災復興という大きな課題を抱えています。地域の再生・発展のためには、行政、民間企業、住民のそれぞれが、また、連携し合って諸課題に向かっていく必要があります。事業構想学部では、時代や地域に新しい風を吹かせようとする人、地域や組織をしっかりと支えていくスキルを身につけた人を育てていくことを目標としています。

事業構想とは、夢や想いを描くことだけではありません。それをいかにして実現させるか。そして持続可能なものとして常に更新していくことが重要です。そのためには、世界の動きや過去の歴史を学び、人間や社会の行動原理を学ぶとともに、実践を通じてそれらを自分のものにしていくことが大切です。学びは講義だけではなく、先生や友人、そして地域との交流も不可欠です。幅広い分野への関心と専門分野への深い造詣、そして構想を組み立て、実現していく意欲を養っていきましょう。



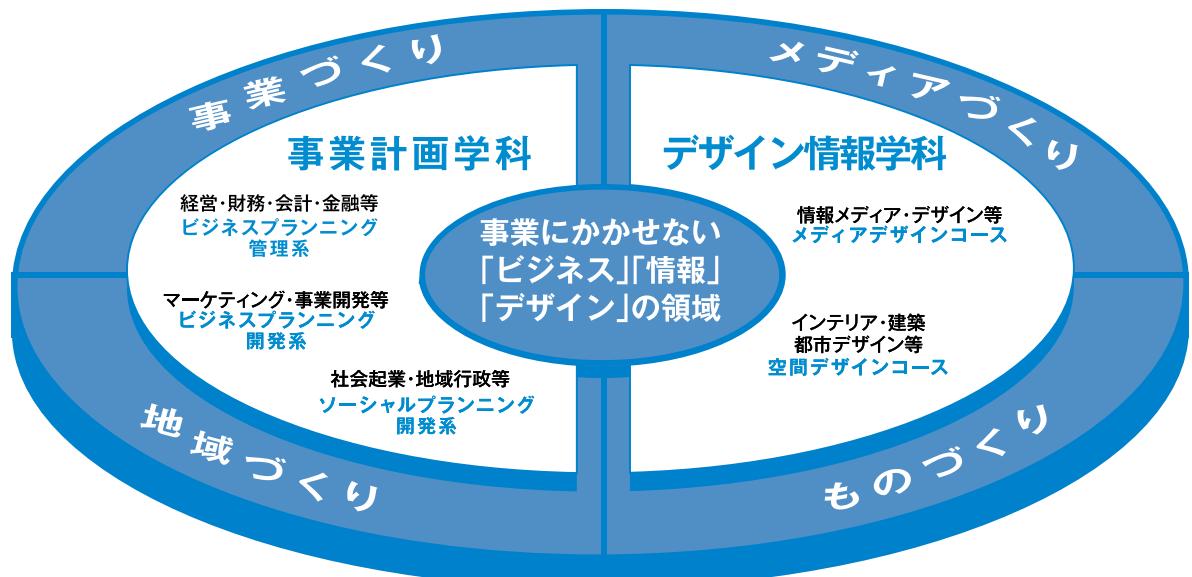
徳永 幸之
Yoshiyuki Tokunaga
事業構想学部長

concept

各種事業を総合的にプロデュースする 知識とスキルを備えた事業者・技術者の養成

総合的に見る眼を養い、専門的技術で高い実践力を養う

「文理一体」教育として、コースや学科を越えて多種多様なカリキュラムを履修できます。



future

卒業後の進路

新しい時代を見据え、自分の能力を活かした活躍の場へ進む

総合職

企業の基幹となるさまざまな業務に携わり、キャリアを重ね、将来的に幹部として企業の発展に貢献することを目指します。

専門職・デザイナーなど

建築士など国家資格を取得することで建築やグラフィックデザインなどの分野で、高度な専門知識や構想力が必要となる業務に携わります。



行政職

国や自治体の公務員試験を受けて、行政事務に従事します。本学で幅広く身についた専門知識や実践力が発揮できます。

技術職

各企業での研究や設計、開発などに携わります。スキルアップを重ねると、新しい技術開発などの活躍も期待できます。



起業家

実現可能なサービスや製品などの事業を構想し、新しく事業を起こして運営します。学んだビジネスプランニング能力が活かされます。

進学 ※大学院博士前期課程

大学院に進学することで、自身の専門性を高めることができます。宮城大学大学院事業構想学研究科では、4つの領域を設けています。

看護学科	事業計画学科	デザイン情報学科	ファームビジネス学科	キャンパスライフ
事業構想学部	事業構想学科	デザイン情報学科	フードビジネス学科	食産業学部
			環境システム学科	
				入試ガイド



事業構想学部の特徴

事業構想に必要な基本リテラシーと専門知識を学び、実社会に即した実践力を身につけることで、多様な社会情勢に適応する人材へ

●特徴1 ビジネス、情報、デザインの3つの専門知識とスキルを併せ持つ事業者・技術者を目指します。

視野を広げるつもりで、簿記やマーケティングなども積極的に学びました。その結果、事業計画学科の学びがデザイン情報学科の演習に活き、理解が深まりました。



デザイン情報学科4年
内藤 千花さん
秋田県立
横手高等学校出身

●特徴2 フィールドワーク、事例研究などを重視し、社会の実態に触れることで実践力を養います。

2年次の「フィールドワークリテラシー」では、大学近辺の課題を探すため、自分たちの足で歩き回りました。データと現地をつなぐことで、課題や解決策への気づきを見出すことができ、新鮮な体験でした。



事業計画学科3年
森田 輝さん
宮城県
仙台第三高等学校出身

●特徴3 チームプロジェクト研究や卒業研究で事業モデルや作品を作成し、構想力を養います。

作品を作り上げていく過程で、座学で学んだ知識が深まるのも。グループワークでは、同じ情報を共有してもそれぞれのアイデアがるので、とても刺激を受けます。



デザイン情報学科4年
鈴木 理紗さん
宮城県
宮城野高等学校出身

●特徴4 事業構想に必要な基本リテラシーとして、英語、情報処理、会計能力を修得します。

英語の授業では高校と違い、より実践的な英語を学びます。また、学生のレベルに応じたクラス分けがあるので、お互いを意識しあって切磋琢磨できました。



事業計画学科3年
森 優也さん
宮城県
尚絅学院高等学校出身

主な施設



製図室・CAD プrezent室

製図室では、手書きでの製図や模型の製作を行うことができます。CAD プrezent室では、CGやCAD(コンピュータ設計支援システム)を利用して、設計やデザインの作業を行なうことができます。



演習室

ゼミ活動や少人数での授業、グループでの自主学習など、さまざまな場面で活用されます。



講義室

座学だけではなく、学生が大勢の前でプレゼンテーションを行うことも多くあります。

学びの事例

2学科で力を合わせる学び「チームプロジェクト研究」

3年次の必修科目として、事業計画学科とデザイン情報学科の学生7~8人で1つのチームを編成して、約半年間かけてプロジェクトに取り組みます。学生が自らの適性を活かすことに加え、意見を調整する力など、実社会で必要とされる能力を身につけます。チーム担当教員の指導のもと研究を進め、最後には研究をまとめたポスター・報告書の作成と全体の発表審査会でのプレゼンテーションを行います。

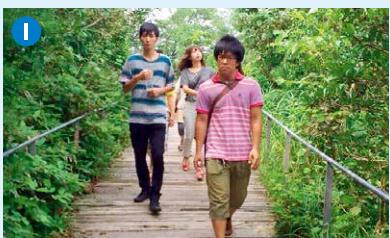
平成26年度
最優秀賞

八木山動物公園×宮城大学～若者を呼び込もうプロジェクト～

事業計画学科 奥山 遥さん、澤田 康平さん、田口 凌さん デザイン情報学科 垣見 明希さん、高橋 里奈さん、山田 紗夢さん、狩野 真鈴さん

八木山動物公園の集客率を上げ、ひいては周辺地域の活性化を図ることをテーマに、コラボグッズの制作を企画。

“SHARE!”(若者に魅力をシェアして広めてもらう)をコンセプトとし、現場リサーチとアンケート分析に基づいて動物をモチーフにしたイヤホンジャック「With」を考案しました。



1.課題の抽出
マーケティングの一環として、現地で来場者調査や既存のグッズ調査を行いました。



2.企画の検討や商品サンプルの制作
カップルがお揃いでグッズを付けるというストーリーをデザインに落としこみました。



3.成果報告
プレゼン用の報告書を作成し、発表審査で報告。努力の甲斐あって、最優秀の評価を獲得!

学生の声

「八木山動物公園×宮城大学～若者を呼び込もうプロジェクト～」メンバー チームで助け合い、新しい価値を創造するやりがい

—進行過程でどんなことに苦労しましたか?

奥山「お金を出して『欲しい』と思ってもらえるグッズ像を探るプロセスが迷いの連続でした。小売店に何度も足を運んで人気の雑貨商品を調べたり、SNSを活用してターゲットである学生の生の声を拾うことに注力しました。」

高橋「研究のテーマ設定の段階から、紙媒体やwebアンケートを使い、何度もアンケートを取りました。具体的な意見をすくい上げるため、イヤホンジャックのデザイン案を数パターン挙げて実際に選んでもらうなど、アンケート内容も工夫しました。」

—自分の成長につながったことは何ですか?

高橋「実際に商品デザインに関わり、コンセプトが伝わるデザインの表現方法や、受け手のニーズを踏まえたデザイン構築を実践できましたことです。お互いコミュニケーションを取りながら、役割分担して進めた経験も社会で役に立つと思います。」

奥山「これまで学んできた手法を活用する機会に恵まれ、とても貴重な日々でした。将来はマーケティングの仕事に興味があり、引き出したニーズを新しい価値に転換した今回の経験を今後に生かしていきたいと思います。」



事業計画学科4年 奥山 遥さん
宮城県白石高等学校出身
デザイン情報学科4年 高橋 里奈さん
宮城県宮城第一高等学校出身

地域との関わり

実社会に即した提案力と構想力を身につけます。



授業やゼミ活動において、地元企業や自治体との共同プロジェクト等を通じて、実際に存在する地域課題の解消を目的とした企画立案を行うなど、知識を机上のものとして終わらせないよう、実社会に入り込んで実践的な学びを展開しています。

キャリア教育

キャリア教育科目を通じて 自らの将来を描きます。

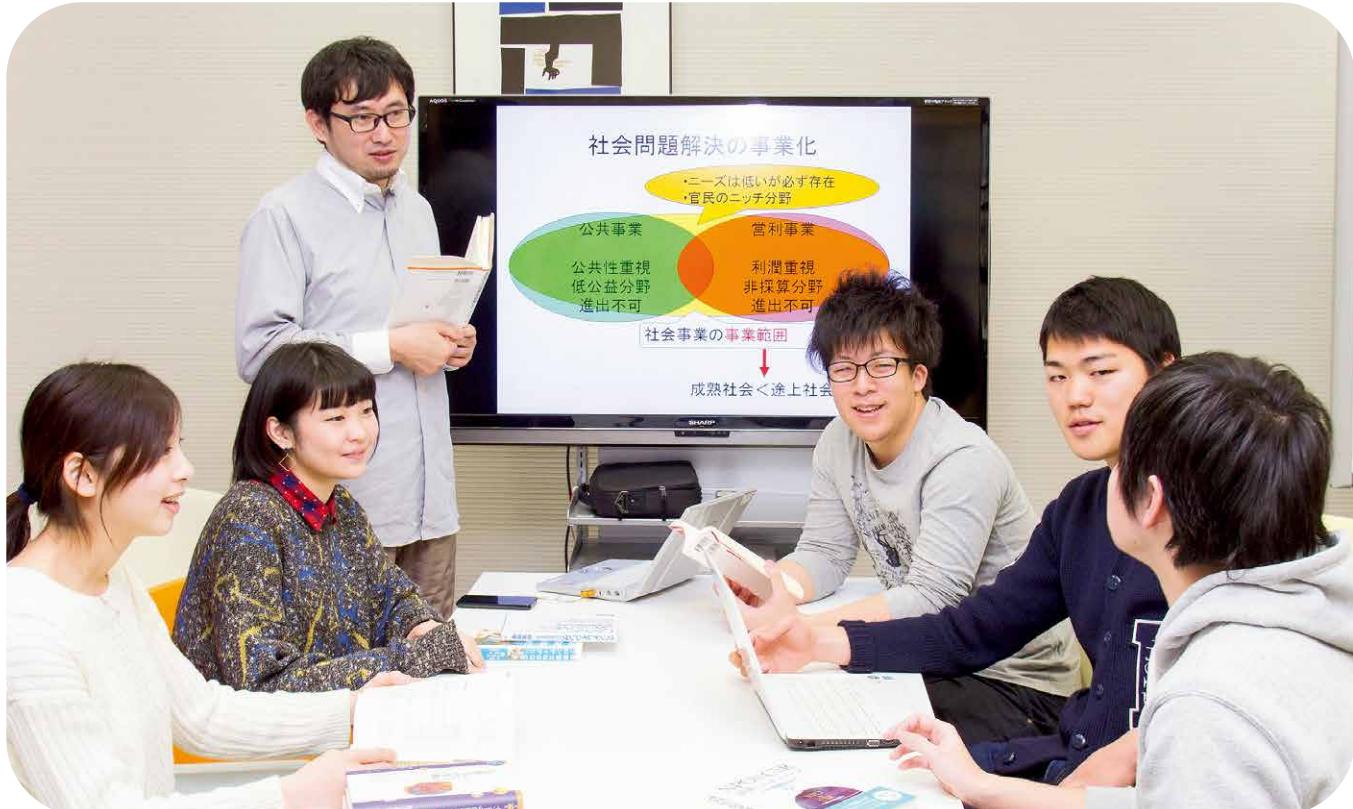


キャリアプランを具体的にイメージしながら学びを進められるよう、1年次から必修科目として「キャリア開発」を受講します。また、「インターンシップⅠ・Ⅱ」を通じて社会経験を積むことで、自らの適性や課題と向き合い、将来の進路選択に生かします。

事業計画学科

Department of
Business and Project Planning

企業から地域まで幅広い「事業」の場で通用する
論理的な思考と実践的な手法を学ぶ



challenge!

私の挑戦!

広告という夢に向かい 楽しみと学びを繋げて

事業計画学科3年
松井 未史 さん 宮城県宮城野高等学校出身

将来は広告代理店で働きたいという夢があり、広告代理店で働く卒業生のエピソードを大案内で読んで入学を決めました。ビジネスとITのつながり方を学ぶ「ITソリューション」や、「マーケティング論」、3人の異なる領域の先生から広くビジネスの基礎知識を得る「ビジネスプランニング」で学んだ経営の理論と手法を、プロモーションの形で実践する場として課外活動に打ち込んでいます。特に代表を務める学生広報部では、学生の視点から大学の広報をする目的のもと多様なイベントの企画運営をしています。この学科は、事業構想という広い枠組みの中で自分の好きなことを学びに結びつけて追求できる、最高の環境だと思います。



授業にも学外活動
にも一生懸命!

事業構想学部長、教授

徳永 幸之(地域・交通計画、オペレーションズ・リサーチ)

教授 風見 正三(都市計画、地域計画、まちづくり、コミュニティビジネス)／

糟谷 昌志(医療福祉システム、医療経済学、福祉事業、社会調査、社会疫学、ソーシャルワーク)／金子 孝一(感性工学、感性事業、商業開発)／

坂本 真一郎(会計学、非営利会計、医療病院管理学、教育工学)／櫻木 晃裕(組織行動論、人的資源管理論、経営組織論)／

田邊 信之(金融、ファイナンス、不動産投資・証券化)／福永 晶彦(経営戦略、経営管理、企業倫理、生産管理)／

藤原 正樹(経営情報システム、ITマネジメント、eビジネス)／宮原 育子(地理学、旅行事業、地域交流事業、地域資源論)／

准教授 内田 直仁(税法、社会関連会計学)／金子 浩一(理論経済学、産業組織論、経済教育学)／

高力 美由紀(マーケティング、流通・フードビジネス)

助教 板 明果(計量経済分析、ライフサイクル分析)／鈴木 孝男(農村計画)

4年間の学びのフロー

社会の動向や時代に対応したカリキュラムで、
理論と実践をバランスよく学ぶ

共通教育科目を中心に、専門の基礎となる
人文・社会科学×基礎科学を学ぶ

1年
前期

共通 情報リテラシーの基礎と数学的手法を学ぶ

インターネット時代の情報リテラシーを身につけ、専門教育で必要とされる知識や活用能力を養うために、「情報処理」や「数学概論」で情報処理の基礎や微分積分学、線形代数学を学びます。

共通 事業構想、事業計画とは？

「事業計画概論」では、4年間の学びを有意義にするために、事業計画学科で学べる幅広い分野の導入知識を身につけます。各専任教員の担当科目的概要を紹介するとともに、実社会の活用例や働き方を紹介します。



共通 統計データに触れ Excelでの統計解析を学ぶ

「基礎統計学」では、サンプルデータの分析を実習しながら、統計的な考え方や統計資料の読み方を習得します。

2年
前期

共通 文章や数字、地図や図面など、世の中に溢れる 情報を見極め、活用するための基礎を学ぶ

「メディアリテラシー」では、情報の収集・分析・活用スキルを習得すると同時に、マスメディアやインターネットに流れる情報を扱う上で身につけるべき情報倫理などを学びます。

「フィールドワークリテラシー」では、統計や地図・図面に表される情報と実際の空間をつなげて理解する力を身につけます。

2年
後期

共通 地域 データに基づいて議論を行うために 必要な調査・分析手法を習得する

「マーケティングリサーチ」では、市場全般の調査を科学的に行うための手法を学びます。

「社会調査」では、人々の意識や行動などの実態を捉える調査を行うための基本的な知識と技能を習得します。基礎統計学、メディアリテラシーなどで学んだことを基盤に、実践につなげるための知識を身につけます。

3年
前期

開発 集客をデザインし管理運営することを学ぶ

「商業開発」では、事業のフィージビリティ（実現可能性検証）やマスタープランの作成法、収益計算法、実例ケーススタディ、設備計画や店作りなどを学びます。特に、事業フィージビリティでの査定法では、街中に仮想商圈を定め、実店舗を対象にしてフィールドワークを行い、購買需要分析から事業規模評価を学習します。

3年
後期

開発 事業を構想するプロセスを学ぶ

企業など組織の活動は、販売・生産・会計・人事など複数の業務によって構成されています。「ビジネスプロセスマネジメント」では目標の実現のために必要な業務を設計し、改善する手法を習得します。



共通 チームプロジェクト研究

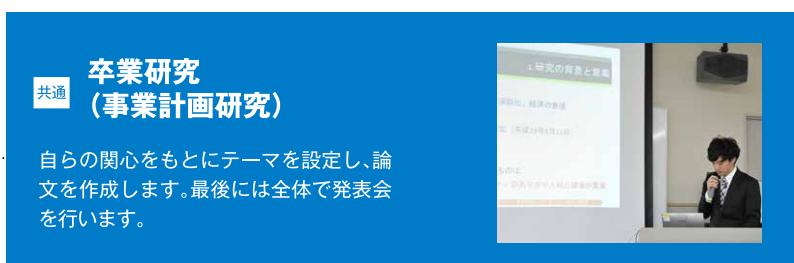
デザイン情報学科の学生も含め、さまざまな専門領域のメンバーとチームを組み、仮想的なプロジェクトの立案、調査研究から報告まで半年間かけて取り組みます。

4年
前期

共通 卒業研究 (事業計画研究)

自らの関心をもとにテーマを設定し、論文を作成します。最後には全体で発表会を行います。

4年
後期



科目一例

共通 3つの系（履修モデル）に共通な科目

- 事業計画概論
- 法学概論
- 簿記原理
- 経営学概論
- 事業構想特別講義
- ビジネスプレゼンテーション
- 会計学総論
- ビジネスプランニング
- 地域政策論
- 地域資源論
- 事業構想の数理
- 民法
- 事業計画特別講義Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
- マーケティング論
- マイクロ経済学
- マーケティングリサーチ
- 商法・会社法

目標に応じた知識とビジネススキルを身につけるため、3つの履修モデルを提示しています。

管理 ビジネスプランニング管理系

ビジネスマネジャー・スペシャリストをめざすために、ビジネスマネジメントに必要な理論・手法を学びます。

- 金融論
- 経営戦略
- 税務会計
- 非常利事業会計
- 経営財務
- 人的資源管理
- 意思決定会計
- 企業評価
- 公法
- CSR・監査論
- ベンチャー企業論

開発 ビジネスプランニング開発系

プランナー・アナリストを目指すために、ビジネスモデルを評価分析・再構築するためのマーケティングスキルを学びます。

- eビジネス
- ITソリューション
- メディアプランニング
- 観光学
- ホスピタリティビジネス
- 商業開発
- 販売促進
- 市場・社会調査事例
- ビジネスプロセスマネジメント

地域 ソーシャルプランニング系

新たな社会ビジネスや地域ソリューションを創造する実践的なプロジェクトマネージャーをめざします。

- 地域計画
- 行政学総論
- 交通計画
- 地域交流事業
- コミュニティビジネス
- 社会調査
- 地域経済論

構想を実現する力につける

具体的な授業科目や取り組みからみる事業計画学科の特色

演習やフィールドワークを通して提案力と構想力を鍛えます。3年次以降のゼミ活動では、担当教員の指導のもと地域や企業を対象に具体的なシステムや製品の提案を行うことで、実現能力を鍛えます。



座学で習得した理論を使いこなせるように、積極的に実践の場を設けています。ゼミでは、理論や事例の研究を踏まえ、学生たちが主体となり実際に企業や団体に対して提案活動を行い、実践力を育成しています。



藤原 正樹 教授

step 1 【1年後期】 ビジネスプランニング

新規事業を構想、構築、事業運営する際に必要な基本的視座、環境認知行動、戦略的意意思決定などの主要概念について、マネジメント、ファイナンス、マーケティングのそれぞれの領域における基礎理論を学修します。

step 2 【2年】 マーケティング論/経営財務/地域交流事業

事業計画学科で設定している、「ビジネスプランニング管理系」「ビジネスプランニング開発系」「ソーシャルプランニング系」の3つの履修モデルに対応した科目を設けています。「マーケティング論」では実例を交えながらマーケティングの基礎を、「経営財務」では企業の金融の基礎理論、「地域交流事業」では観光事業を通じた地域活性化について学びます。

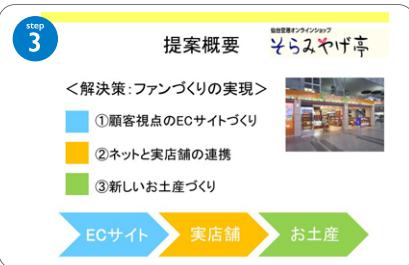
step 3 ゼミでの取り組み例

実社会との触れ合いを通じた事業構想の育成 【田邊ゼミ】



日銀・東証・金融機関へのベンチャー企業経営者との面談、報道機関との交流などを通じて、多様な観点からの事業構想力を養います。

オンラインショップの活性化と商品開発 【藤原ゼミ】



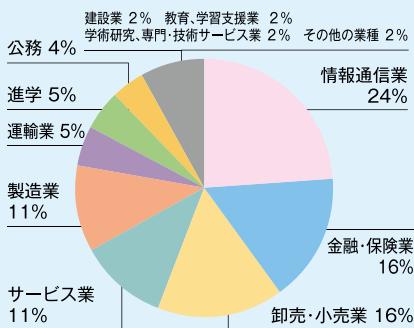
仙台エアポートサービス株式会社と連携し、「旅の小さな思い出作り」をコンセプトに、実店舗との連携や新しいお土産作りなどを提案しています。

JAF観光ウェブサイトの制作 【宮原ゼミ】



白石市の魅力を発信する企画や記事を制作。JAFが運営する総合観光情報サイト「JAFナビ」に掲載するプロジェクトです。

平成26年度 進路実績



■就職先一例(順不同)

アイリスオーヤマ(株) / イオンリテール(株) / 伊藤忠テクノソリューションズ(株) / 株エービーシー・マート / キヤノンマーケティングジャパン(株) / クリナップ(株) / KDDI(株) / 株佐浦 / 株サンゲツ / 株七十七銀行 / 株JTB東北 / 住友不動産販売(株) / 仙台ターミナルビル(株) / 株仙台三越 / ソフトバンクグループ / 損害保険ジャパン日本興亜(株) / 武田薬品工業(株) / 株DNP東北 / 東京海上日動火災保険(株) / 凸版印刷(株) / トヨタ自動車東日本(株) / 株日本総合研究所 / 日本生命保険(株) / 株日本微生物研究所 / 日本ユニシス(株) / 野村證券(株) / パナソニック(株) / 東日本旅客鉄道(株) / 株ファミリーマート / 株三井住友銀行 / 宮城県商工会連合会 / 株ユアテック / 株りそな銀行 / 株ローソン / 仙台国税局 / 仙台市 / 宮城県

■進学先

宮城大学大学院 / 東北大学大学院 / 横浜国立大学大学院

interview

在学生が語る 事業計画学科の 学び

多彩な教授陣による
充実の講義。実践的な
フィールドワークからも
ビジネス感覚が
身につきました。

Q1. どんな理由でこの学科を選びましたか？

A1

アパレル業界の企画開発に興味があり、経済学的見地に加えて、より実践的な方
法論も学べると思い入学しました。オープンキャンパスで見学した校内の建築や
雰囲気が、とてもおしゃれだった点も選択する上で大きなポイントになりました。

Q2. 印象に残っている授業は何ですか？

A2

「販売促進」では、企業の具体的な販売分析や販売戦略を通して、ビジネスに
必要不可欠な知識を学びました。民間企業からいらした先生が多く、講義ひとつとっても実際の経営の世界が想像しやすい点が魅力です。

Q3. 特に身になった授業はありますか？

A3

フィールドワークを重視する宮原教授のゼミに所属し、楽しみながら実践力を
養っています。旅行会社が主催した「大学生観光まちづくりコンテスト2014」
にも参加し、青森県の「桃」をテーマにしたツアープランを企画しました。

Q4. 将来の目標は何ですか？

A4

さまざまなカリキュラムを通して自分の視野がどんどん広がり、金融の世界
など、これまで目に入らなかった分野にも興味が湧いています。就職活動の場
を有意義に活用しながら、自分の道を見つけていきたいと思っています。



事業計画学科4年
千葉 さやかさん
宮城県佐沼高等学校出身

OGが語る 事業計画学科

目指すものがきっと見つかる



仙台89ERSと地域の皆さんをつなぐ活動全般を担当しています。具体的には選手やチアリーダー、キャラクターの学校訪問や、講演、地域のイベントへの協力から、職場訪問や体験の受け入れまで、さまざまです。

私の在学中は、みやぎ国体の開催やベガルタ仙台の初のJ1昇格、東北楽天ゴールデンイーグルスの誕生など、宮城のスポーツが盛り上がっていました。弊社の設立も、仙台89ERSの誕生も同時期です。当時スポーツ観戦などに熱中していたこともあり、卒業論文のテーマ

株式会社 仙台スポーツリンク

川村 亜紀さん 平成17年3月卒業 宮城県第一女子高等学校出身
(現:宮城県宮城第一高等学校)

マは「仙台とスポーツ」。そのヒアリングで弊社を訪れたことが就職へのきっかけとなりました。ヒアリングするうちに仕事に携わりたいという気持ちが強まり、インターンを経て、社員に採用していただいたのです。それから10年が経ち、仕事の内容も、私自身の立場も変わってきたましたが、さらに仙台89ERSの魅力を発信していきたいです。

宮城大学では、自分が夢中になれるものを見つけられる環境がしっかりあると思います。ぜひ皆さんも、楽しい4年間にしてください。

デザイン情報学科

Department of
Spatial Design and
Information Systems

情報・メディア・空間、それぞれの領域と人とを
やわらかくつなぐデザインを考える



challenge!

私の挑戦!

夢に直結した、
内容の濃い演習に夢中

デザイン情報学科3年
田代 公美さん 栃木県立鹿沼高等学校出身

自分の視野の
広がりを実感

好きなインテリアを生かして店舗や商業施設の内装デザインに携わりたいと思い、この学科で学べるデザイン分野の幅の広さから、ここなら自分の可能性を広げられると感じました。入学してみると実践的な授業が多く、「施設設計製図」ではブランドビルやドミトリーの設計に取り組み、CADを使ってパースを作成しました。使用者の目線に立ち、よいデザインとは何かを考察し動線や照明、家具など細部を考える過程がとても面白く、ほかの講義で学んだ理論やスキルをうまく落とし込んだ設計ができたと思います。ほかにも刺激的な授業が多く、将来やりたいことを具体的に学んでいるという実感とともに、講義に演習に充実した毎日を送っています。



教授

秋月 治(情報ネットワーク)／井上 誠(建築計画、建築企画)／茅原 拓朗(知覚・認知心理学、インタラクション・デザイン)／
小嶋 秀樹(認知科学、福祉ロボット、メディア工学)／須栗 裕樹(情報システム設計)／富樫 敦(情報工学、ICT応用[医療、農業、地域振興])／
永松 栄(都市計画、地域デザイン、まちづくり、都市形成史)／日原 広一(商品デザイン、プロダクト・デザイン、グラフィックス・デザイン&マーケティング)／
平岡 善浩(建築設計、建築計画、コミュニティデザイン)／蒔苗 耕司(空間情報システム、土木情報学)

准教授

伊藤 真市(文化環境デザイン、色彩論)／中田 千彦(建築設計、メディアデザイン)

助教

鈴木 優(ヒューマンコンピュータインターラクション)／土岐 謙次(漆造形、デジタルクラフトデザイン)／物部 寛太郎(空間情報学、社会基盤情報学)

4年間の学びのフロー

将来の目標に沿って、
専門的な実践力を養える2つのコース

共通教育科目を中心に、専門の基礎となる
人文・社会科学／基礎科学を学ぶ

コースに分かれ専門教育科目が本格開始。
さまざまな科目を学ぶ中で、3年前期終了時には自らの専門領域を定め、所属するゼミを決定する。

ゼミの先生の指導のもと、
自らの専門をより深めていく

1年 前期

2年 前期

2年 後期

3年 前期

3年 後期

4年 前期

4年 後期

共通 情報リテラシーの基礎と数学的手法を学ぶ

インターネット時代の情報リテラシーを身につけ、専門教育で必要とされる知識や活用能力を養うために、「情報処理」や「数学概論」で情報処理の基礎や微分積分学、線形代数学を学びます。



空間 初めて設計をし、図面を引き、模型を作成する

「設計製図Ⅰ」で、平面図、断面図、立面図、透視図などを立体的な観点と科学的視点に立って、図法や制作技術を学びます。一から設計を行い図面化し、小空間の模型を製作します。



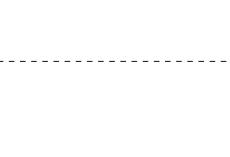
メディア デザイナーにとって不可欠な画像処理を学ぶ

「ビジュアル情報処理」では、画像のデジタル化の方法、フィルタリングなどの画像処理に代表的なアルゴリズム、領域処理や情報抽出、動画像処理などの画像処理の応用技術について学びます。



空間 人に受け入れられ、説得できるデザインとは？

変化著しいデザイン業界においては、さまざまな局面に対応できる能力が必要です。「デザインマネジメント」では、制作演習を通してデザインの基本である理念、定義、方法論の基礎力を実践的に習得します。



空間 耐久性や耐震性を考えるための知識を得る

構造設計をする上で欠かせない「構造力学」は、構造物の骨組みに作用するさまざまな力によって生じる応力や変形、ひずみを分析する学問です。「構造力学Ⅰ」では力の性質や骨組みなどについて理解し、集中荷重と分布荷重や、はりの構造について学びます。



空間 都市に対する人々の期待を理解することが空間デザイナーの第一歩

「都市計画」で都市計画思潮の背後に時代の要求があることを理解し、それに対応する都市デザインを学ぶことでこれからの都市計画の意義を考えます。



メディア 3次元デザイン、VR、近未来のデザイン情報環境を考える

情報技術の進歩に伴い、デザイン環境の高度化が進む昨今、「デザイン情報環境」では、3次元デザイン手法や空間情報システム、バーチャルリアリティの技術とテクニックについて学びます。



共通 チームプロジェクト研究

事業計画学科の学生も含め、さまざまな専門領域のメンバーとチームを組み、仮想的なプロジェクトの立案、調査研究から報告まで半年間かけて取り組みます。



共通 卒業研究（デザイン情報研究）

1年かけて調査・追究したテーマを作品に落とし込みます。学内の発表会のほか、学外での展示も行います。



科目一例

共通 2つのコースに共通な科目

- デザイン情報概論
- 簿記原理
- 事業構想特別講義
- コンピュータ科学
- デザイン理論
- 会計学総論
- 建築概論
- デザイン史
- デザイン情報特別講義Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
- 感性情報処理

目標に応じた知識とビジネススキルを身につけるためができる2つのコース。1年次の後半にコースを確定します。

メディア メディアデザインコース

デザイン情報分野のクリエーター、エンジニア、プランナー、デザイナーをめざします。

- 造形デザイン
- メディア表現
- ビジュアル情報処理
- プロジェクト管理
- ウェブデザイン
- アルゴリズム基礎
- システム設計
- ゲームデザイン
- ユーザビリティ
- データマイニング
- データベース
- 情報ネットワーク
- プロダクトデザイン
- 映像デザイン
- インターラクションデザイン
- デザインマネジメント
- メディアエレクトロニクス
- 広告・グラフィックスデザイン
- オペレーティングシステム
- デザイン情報環境

空間 空間デザインコース

都市や建築、まちづくりからインテリア分野におけるデザイナー、設計技術者をめざします。

- 環境表現技術
- 建築計画
- 建築一般構造
- 建築史
- 都市と文化
- 建築企画
- 建築法規
- 構造力学Ⅰ・Ⅱ
- 構造デザイン
- 建築デザイン
- 都市計画
- 材料学
- 環境工学
- 空間と事業
- 地区計画
- 設備設計
- 施工技術
- 建築コスト
- 空間デザイン
- サスティナブルデザイン
- インテリアデザイン
- ランドスケープデザイン
- ファシリティマネジメント

デザイン思考を身につける

具体的な授業科目や取り組みからみるデザイン情報学科の特色

デザイン情報学科では、ものづくりへの姿勢や技能を学びます。2年次前期からはメディアデザインコースと空間デザインコースに分かれ、演習などを通して専門的な実践力を養うことができます。また、将来の目標や知識を深めたい分野に応じ、ほかのコースの科目も履修することができます。

本学科の魅力は、何といっても「多様性(diversity)」です。しかしながらこの多様性、黙って見ているだけではだめ。重要なのは自ら進んでその中に入り込むこと。きっと今までに見たことも感じたこともなかった「何か」が発見できます。



日原 広一 教授



【1年後期】 造形デザイン演習I

色彩表現やドローイング、空間構成にかかる演習を行います。デジタルで多様なデザインを思考する上でもとても重要な基礎力のトレーニングです。



【1年後期】 メディアデザイン演習I

メディアアートなどに用いられるopenFrameworksというグラフィックスプログラミング言語と、C言語を学び、コンピュータを使った映像や動画の作品を制作します。

—— [メディアデザインコース] —— 2年前期からコース別 —— [空間デザインコース] ——

【3年前期】 ユーザビリティ

ユーザーとして、人間の身体的特性や知覚に関する洞察を「ものづくり」のプロセスに深く組み込もうとする考え方と方法を学びます。



【2年後期】 構造力学I

建築を設計するにあたって重要な概念である、構造物に作用する力の性質や、骨組みのモデルを学びます。また、数値の計算方法を習得します。

【3年前期】 メディアデザイン演習B

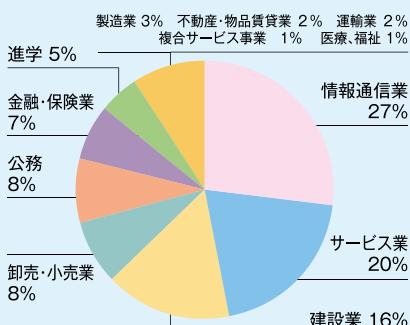
クラウドファンディングのWebサイト制作を通し、商品企画、統計、マーケティングなど多種多様な知識、技術を学びます。特に商品デザインと顧客満足度の関係を数量的に把握する際の多変量解析は最重要。



【3年後期】 施設設計製図C

仙台市内の敷地を対象に、社会経済動向、地域のニーズ、地区特性に基づいて地区計画を構想します。調査はグループで、設計は個人で行います。

平成26年度 進路実績



■就職先一例(順不同)

デザイン情報コース(現:メディアデザインコース)

(株)サンゲツ／東北インフォメーション・システムズ(株)／(株)七十七銀行／日本郵便(株)／東日本旅客鉄道(株)／(株)藤崎／宮城県商工会連合会

空間デザインコース

(株)NTTファシリティーズ東北／コイズミ照明(株)／セキスイハイム東北(株)／大成建設(株)／(株)北洲／宮城県

情報システムコース(現:メディアデザインコース)

(株)NTTドコモ／(株)ジャステック／(株)仙台銀行／大和証券(株)／テクノ・マインド(株)／東日本電信電話(株)／仙台市

■進学先

宮城大学大学院／首都大学東京大学院

interview

在学生が語る デザイン情報学科の 学び

デザイン技術を身につけ、
理論と経営的視点を養い、
映像メディアに携わる
人材へ。

Q1. どんな理由でこの学科を選びましたか？

A1

子どもの頃から絵を描くことが好きで、そこからデザインに興味を持ち始めました。デザインの理論とスキルに加え、マーケティングや経営学を学べることを知り、技術者と経営者双方の側面を身につけられることが魅力でした。

Q2. 印象に残っている授業は何ですか？

A2

「感性情報処理」は、認知科学的視点から人間の脳に情報を通した際に起こる感情の動きを学ぶ講義です。デザインを生み出すうえで重要なのは受け手の反応ですが、その理解を深めるために非常に役に立つ内容です。

Q3. 特に身になった授業はありますか？

A3

「デザイン情報演習C」*では、Pure Dataというプログラミング言語を使い、チームで5分間のプロジェクトマッピング作品を制作しました。映像のテーマは「宇宙」。皆から高評価を受けることができ、自信につながりました。

Q4. 将来の目標は何ですか？

A4

学びを通して、映像などのメディア系の作品に強く惹かれています。先生の紹介でCMやアプリの映像制作会社に訪問させていただいたことも刺激になりました。映像関係のモノづくりに携わる仕事につけたらと考えています。

*「デザイン情報演習C」は旧カリキュラムの授業です。



デザイン情報学科4年
伊藤 昂大 さん
宮城県仙台第一高等学校出身

OGが語る デザイン情報学科

専門性と社会人の基礎力を養う



東北の自治体を中心に、業種・業態ごとに適したシステムの提案・構築・サポートを行う仕事をしています。直接お客様と接する機会が多いため、意見や反応も直に感じることができる事が、やりがいの一つです。

学生生活では、学生でありながらも実社会と多くの接点を持てたことが心に残っています。3年次に情報システムを扱う会社へインターンシップをしたことや、4年次に「社会人基礎力向上プロジェクト」に参加し、社会人の方とプロジェクト演習を遂行したことは多くの学

NECソリューションイノベータ 株式会社 東北支社
今野 あゆみ さん

平成21年3月卒業 宮城県石巻女子高等学校出身
(現:宮城県石巻好文館高等学校)

びと成長を与えてくれました。そうして得た経験は現在お客様が何を求めているのか、またどう発信すれば相手が理解しやすいのかということを考えるのに活かされています。

宮城大学では専門的な知識を学ぶだけでなく、人として成長できる場であったという実感があります。社会人になると、異なる意見や幅広い世代の人と関わる機会が多くなります。ぜひ、大学での学びを通して多くの人と関わり、自身の向上につなげてほしいと思います。

食産業学部

School of Food, Agricultural and Environmental Sciences

恵まれた風土で、
生きる基本である「食」への感性を磨き、
食と人をつないでいく知識と技術を学ぶ



人間力を高め 明日の食産業開拓に挑戦しよう

巨大産業に成長した食産業ですが、持続的な発展をするには、地域食産業の活性化等を通して、消費者に安全・安心な「食」を提供することが重要です。高付加価値化、リサイクル技術の開発、震災被害を克服する組織、生産基盤づくり等が求められています。

食産業学部では、食材生産から消費、リサイクルまでを一連の「食産業」として捉え、3学科構成で専門的な教育を行います。各分野の基礎的な知識を身につけ、食産業全体を把握した上で、それぞれの専門分野を学んでいくというのが大きな特徴です。少人数での演習科目での討論や実験・実習等を通して、科学的思考力と技術を身につけ、ビジネスマインドをもって問題解決できる人材を養成します。東北の地域だけでなく食産業のグローバル化を意識した教育に取り組んでいます。太白山を臨む自然豊かな環境のもと、人間力を磨き、明日の食産業開拓に挑戦しましょう。

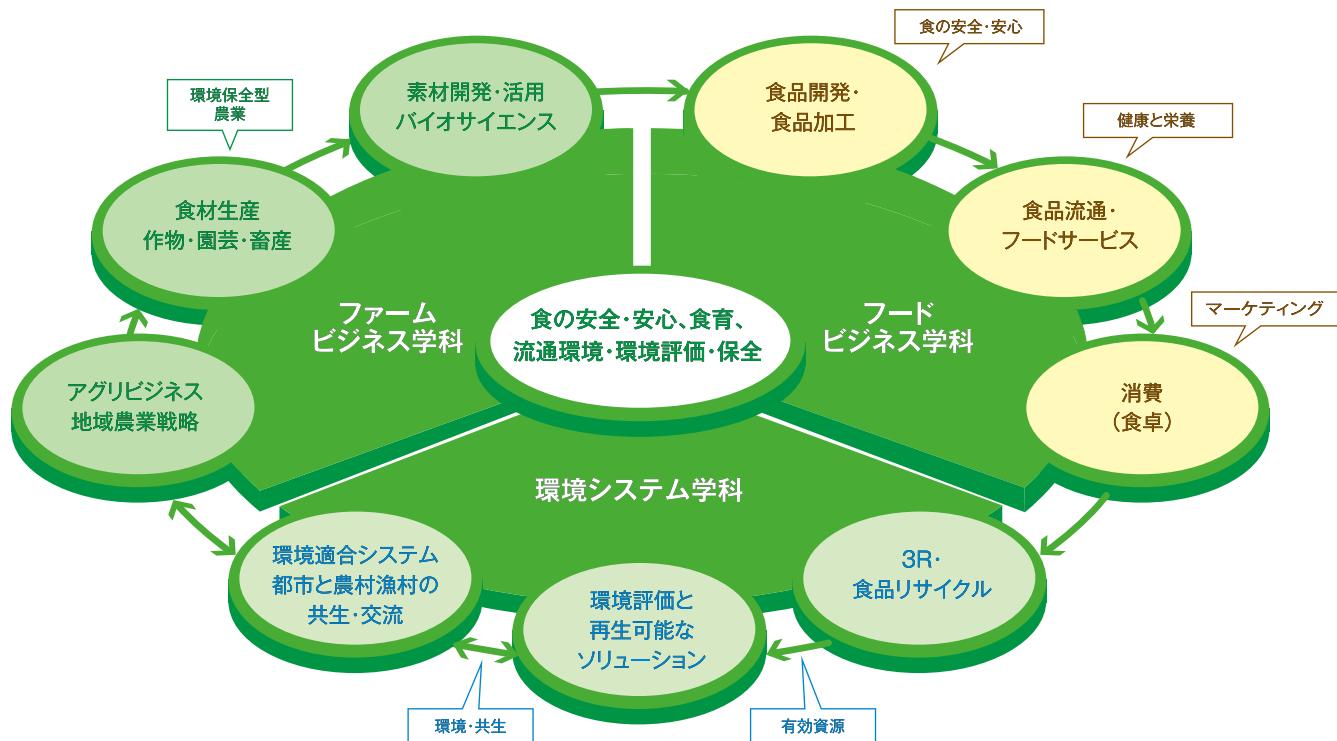


齋藤 満保
Mitsuo Saito
食産業学部長

生命の源を支える食産業。“食”と“農”と “環境”の未来を描くスペシャリストを養成

基本的・総合的知識を習得し、 各専門分野の実践能力を身につけます

「食」と「農」に関して幅広く深い素養を身につけるため、自然科学系に加え社会科学系科目を充実させ、ビジネスマインドあふれる人材を育てます。



卒業後の進路

食の分野全般で多岐にわたって活躍する

総合職

基幹となるさまざまな業務に携わり、キャリアを重ねることで、将来的に幹部としての活躍が期待できます。

主な領域：食品・飲料の製造加工分野、流通・外食・中食産業分野、環境設備・環境ビジネス分野、土地・地域環境整備・農業分野

技術職

研究や設計、開発などに携わります。スキルアップを重ねると、新しい技術開発分野などでの活躍も期待できます。



経営者

生産者とのやりとりを経て市場との橋渡しを行うなど、さまざまな形態の農業法人などでの活躍が期待できます。

技術系公務員

国や各都道府県、市町村の公務員試験を受けて、技術業務に従事します。幅広い知識を学んだスペシャリストを目指します。

進学

大学院に進み、技術職や研究職を目指して、さらに専門分野を学びます。



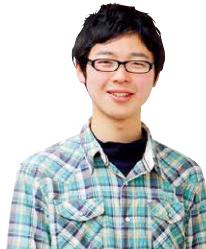


食産業学部の特徴

「食」に関する知識を総合的に学び、各種産業を俯瞰的に観察できる素養と実践的スキルを養う

●特徴1 学部共通科目により、「食」に関する基本的・総合的知識を養います。

生産から流通までのサイクルを一通り学びました。生産する難しさを学び、さらに「経済経営学」などの授業も受講できたため、多角的な視点が養えたと思います。



ファームビジネス学科4年
竹田 翔さん
大阪府
上宮高等学校出身

●特徴2 履修モデルの設定と、少人数教育を取り入れた教育で、個人のキャリア計画を支援します。

文系・理系を並行して学ぶことで、自身の適性や関心を自覚しやすいです。また、少人数のグループワークは、主体性と参加意欲の増進につながりました。



フードビジネス学科4年
針生 萌絵さん
宮城県
泉館山高等学校出身

●特徴3 演習・実験・ケースメソッドやインターンシップを重視し、実践能力を養います。

演習科目や研究は座学の知識を元に進めるため、復習の機会にもなります。インターンシップも含め、実践の場には新鮮な発見があり、少しずつ自分の成長を感じます。



フードビジネス学科4年
大塚 善郎さん
宮城県
仙台南高等学校出身

●特徴4 仕事に使える実践的な英語力とPCを使った情報処理能力を養います。

英語の授業では、教科書のほかオンラインの学習プログラムを使っています。講義を通して世界への興味が高まり、「リアル・アジア」プログラムへの参加を決めました。



環境システム学科2年
小山 理央さん
宮城県
気仙沼高等学校出身

主な施設



食品加工棟



ガラス温室



リサイクル実験棟



化学実験室



遺伝子解析室



材料実験棟



特殊機器室



コンピュータラボ

学びの事例

■「基礎ゼミ」で地盤づくり



大学生活の学習の基本と主体性を養います。

1年次前期の必修科目である「基礎ゼミ」では、文献の読み方や、レポートのまとめ方の習得を目的とした演習を繰り返して行い、実際にレポートを完成させます。文章を読みながらその論理的整合性を考え、自分の意見を整理しながら論理的にレポートを書く訓練を行うことで、今後の専門的な研究のための地盤づくりを行います。あわせて、主体的に考える力を養っていきます。

■卒業研究の前段階「基礎研究」



研究の実例に触れ、自身の研究の方向性を決めます。

3年次に研究室仮配属が決まった学生を対象に、卒業研究に向けての準備をします。簡単な実験や研究事例の調査を通して、基本的な研究手法について理解を深めながら、研究内容やその意義について議論します。研究は数年に渡るものもあるため、先輩の研究を引き継ぐ場合もあります。また、卒業論文レベルに必要な文章の書き方の習得も行います。

地域との関わり

志津川産タコのブランド化にも取り組んでいます。

【南三陸町】



平成23年より「南三陸町コミュニティ復興支援プロジェクト」を展開しています。その一つに「志津川産タコのブランド化支援」があり、西川正純教授を中心に取り組んでいます。

平成26年8月には教授と学生が商品の企画・開発に協力してきた、南三陸町のタコを使用した駅弁「みやぎ南三陸海宝弁当～地元漁師のごつとう～」が発売されました。現在もタコをはじめ南三陸町産の食材を活かし、ブランド化のため、プロジェクトを進めています。

キャリア教育

学生全員がインターンシップに取り組みます。



3年次前期の必修科目「キャリア開発Ⅰ」では、基本的なビジネスマナーを身につけ、夏季休暇中にインターンシップに参加します。3年次後期の「キャリア開発Ⅱ」では企業研究、面接、グループディスカッションなどを実践的にトレーニングするほか、自己分析・適職発見プログラムを取り入れています。さらに、学内企業説明会や業界研究会、面接トレーニングや、キャリア開発センターによる個別進路相談などでのサポートのもと、就職活動を進めています。

学生の声

インターンシップを通して自分を成長 フードの現場で磨くビジネススキル



フードビジネス学科4年
北島 淳太さん
宮城県佐沼高等学校出身

3年生の夏休みに体験したインターンシップで、仙台市の錦町公園で毎年開催される食のイベント「フードコンベンション」に関わらせていただきました。SNSやメディアを活用した広報実務や、当日のスタッフ管理といったイベント全体の運営業務に加え、コンベンションに参加した宮城大学ブースの企画も担当していたので、非常にめまぐるしい1ヶ月でした。印象深いのは、食品会社へブース出店を打診したものの、企画書が通らなかったこと。とても悔しい思いをしましたが、自分

には企業側の観点と事業に対する長期的な視点が不足していると気づき、社会で求められるビジネスポイントを肌で学べたことが一番の収穫です。

ヒット食品を開発したいという夢に向かい、卒業後は大学院に進む予定ですが、インターンシップを経験することで、企業の明確なニーズに応えて企画を提案していくBtoB(企業間取引)の営業職も面白そうと思いました。どんな形であれ、食という分野で新しい商品を世の中に提案・発信していくたいと考えています。

ファームビジネス学科

Department of Farm Management

生産・加工から流通まで、
広く「農」と「食」の未来を学ぶ



challenge!

私の挑戦!

将来の夢に向かって
文理両方の力につける

ファームビジネス学科3年
加藤 理子 さん 宮城県宮城第一高等学校出身

“好きな食材にこだわり美味しい料理を提供する食堂をオープンしたい”。そんな夢を持つ私にとって、野菜や穀類の専門知識を深められ、さらにマーケティングなど経営ビジネスの基礎を学べる点が学科の魅力です。また、アサイーなどのスーパーフードが好きで、国内環境に対応した生産や製品化の研究に関心があるのですが、自分の興味を研究課題につなげられることも大学の良いところです。1年生の夏休みに、リアルアジアで2週間滞在したベトナムも大切な思い出です。現地の大学生と交流したり、市場で独自の料理や食材に触れて新しい刺激を受け、充実した大学生活のスタートを切ることができました。



食産業学部長、教授

斎藤 满保(栽培学)

教授

井上 達志(動物飼料、動物管理学)／大竹 秀男(草地学、土壤動物学)／木村 和彦(土壤肥料学)／

小林 仁(動物生殖学)／中村 聰(作物学)／中村 茂雄(植物病理学)／森本 素子(動物免疫学)

准教授

岩井 孝尚(植物生理学)／川島 滋和(農業経済学、計量経済学、農業経営学)／菊地 郁(花卉園芸学、施設園芸学)／

須田 義人(動物遺伝育種学)／日渡 祐二(植物遺伝育種学)

講師 紺屋 直樹(農業経済学)

助教 斎藤 秀幸(蔬菜園芸学)

4年間の学びのフロー

食材の生産の場面を中心に、農業経営から栽培、バイオテクノロジーまで
総合的に「農」と「食」について学ぶ

共通教育科目を中心に、科学全般の基礎固めをする

1年
前期

大学での勉強方法の基本を身につける

「基礎ゼミ」では5~6人ずつの小グループに分かれ、テーマを決めて議論し、プレゼンテーションやレポートのまとめ方を学びます。大学生としての基本的なスキルを身につけます。



1年
後期

食材生産の基礎を身につける

「食材生産実習」では、坪沼附属農場のフィールドを使って、農作物の栽培管理や、家畜の飼養管理を学びます。



2年
前期

実験・実習の基礎力をしっかりと学ぶ

「科学基礎実験」では、顕微鏡を使った植物、動物の組織観察や無機化合物の定量実験などを通して、生物と化学の基礎的な実験方法を身につけます。

2年
後期

経営学・経済学の基礎を学ぶ

「経営経済基礎数学」では、数学的思考を養うとともに、数学が経済学、経営学の中でどのように使われているかについて学びます。



3年
前期

作物や家畜の品種・系統をつくる基礎を学ぶ

「分子生物学」を基礎として、「分子遺伝学」では、生物の細胞、個体、集団における遺伝の法則を追求し、新たな品種・系統を作出する方法を学びます。

3年
後期

自身の選択した履修モデルに応じて 演習や実習の専門性が高まる

植物生産科学モデルと動物生産科学モデルでは、専門的な科目を講義と実験・実習による体験を通して学び、より深く各分野を理解します。経済・経営モデルでは、講義とケースメソッドなどによる演習により深く経済、流通を学びます。

4年
前期

ファームビジネスの今を学ぶ

「ファームビジネス特別講義」では、毎回ゲストスピーカーを呼んで、農業や食産業の最前線の話題についての講義を聞き、講義後に皆でその話題について議論することで、理解を深めます。

4年
後期

卒業研究

各研究室で専門分野を深く学びます。
自分の卒業研究のテーマを設定し、
実験や調査の結果を考察します。



科目一例

共通科目

英語ⅠA~ⅢB	情報処理
基礎ゼミ	基礎統計学
食産業基礎演習	応用統計学
科学基礎実験	ネットワークとデータベース
食材生産実習	食産業学Ⅰ・Ⅱ
食材生産・加工実習	経済経営学基礎
農業経営学	食料・農業・農村政策
農業経済学	地域農村社会論
植物生産概論	マーケティング論
動物生産概論	フードコミュニケーション
植物生理学	地域食産業論
土壤肥料学	リスクアナリシス
キャリア開発Ⅰ・Ⅱ	食品有機化学
ファームビジネス基礎研究	食品化学生物
ファームビジネス特別講義	微生物学
卒業研究	微生物学

将来の進路にあわせて選択できる
3つの履修モデル。

植物生産科学モデル

先端的かつ持続的な農業の推進に貢献できる農業技術指導者をめざすために、植物生産に関する科学的知識を身につけています。

食用作物学	植物遺伝育種学
資源作物学	植物病理学
園芸学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	分子遺伝学
環境保全型農業論	分子生物学
園芸・作物実験実習Ⅰ・Ⅱ	昆虫管理学
植物生理生態実験Ⅰ・Ⅱ	農業気象学
生産環境実験実習	バイオ基礎実験及び実験法

動物生産科学モデル

先端的かつ動物福祉に配慮した動物産業の推進に貢献できる技術者をめざすために、動物生産に関する科学的知識を身につけています。

動物衛生学	動物栄養と飼料
動物遺伝育種学	動物機能形態学
動物発生工学	実験動物学
動物生殖学	動物福祉論
動物生産管理論	分子遺伝学
昆虫管理学	分子生物学
草地環境管理論	分子生物学
バイオ基礎実験及び実験法	バイオ基礎実験及び実験法
動物生産実習	動物実験および実験法Ⅰ・Ⅱ

経済・経営モデル

農業経営の高度化、農業関連ビジネスの総合化、地域経済の活性化に貢献できる人材となるために、経済・経営に関する実践的知識を身につけています。

食品流通論	財務・会計論
国際食品経済論	食産業政策論
食品企業経営論	農業経済経営演習
経営経済基礎数学	アグリビジネス論
フードサービス事業運営論	食料経済学
食品マーケティング戦略演習Ⅰ・Ⅱ	食品マーケティング論
フードサービス産業論	入試ガイド

卒業研究室の教員の指導のもと、
各研究室の教員の指導のもと、
卒業研究をまとめていく

看護学科

事業計画学科

事業構想学部
デザイン情報学科

ファームビジネス学科
フードビジネス学科
食産業学部

環境システム学科

キャンパスライフ

入試ガイド

遺伝子の知識を基礎に動物、植物それぞれの学びを深める

具体的な授業科目や取り組みからみるファームビジネス学科の特色

1年次は基礎知識の習得に励み、徐々に目的にあわせて専門性を深めます。

植物生産科学系、動物生産科学系、経済・経営系の3つの履修モデルから学生自身が選択し、食に関して、生産から加工、消費、環境対応について、実践的に幅広く学ぶことができます。

遺伝子を中心とした生命現象から生産フィールド、マーケットまで広く学びます。動植物を育て、農村を歩き、農と食の本質を探求する実験や演習を通して、食資源のあり方を深く考えます。

木村 和彦 教授



【2年後期】 分子遺伝学

遺伝学とは遺伝の法則を追求し、環境への応答の解明・推定を目的としており、生物学分野の研究の基盤となる学問です。基礎的分野、集団的分野、ゲノム科学分野の3部に分けて学びます。

—— [植物生産科学モデルの場合] ——

【3年前期】

植物生理生態実験

作物の品種を作り出す「植物育種学」、病気を診断して防除する「植物病理学」など、植物自身の生理反応を理解して成長をコントロールする植物生理学の基礎となる実験を行います。



【3年後期】

植物遺伝育種学

育種の基本手法から先端的な機能開発法まで、遺伝学を基礎として植物の特性とともに学びます。また、育種素材としての植物遺伝資源の重要性についても理解を深めています。



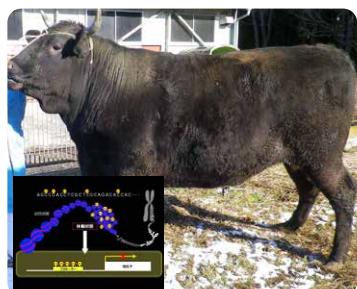
step
1

—— [動物生産科学モデルの場合] ——

【3年前期】

動物遺伝育種学

動物が持つ歴史的経緯、遺伝的背景の違い、集団遺伝学的考え方、遺伝性の評価、分子レベルの遺伝変異とメカニズム、理論と分子情報の融合による最新の改良方法、分子進化などについて総合的に理解を深めます。



step
2

【3年後期】

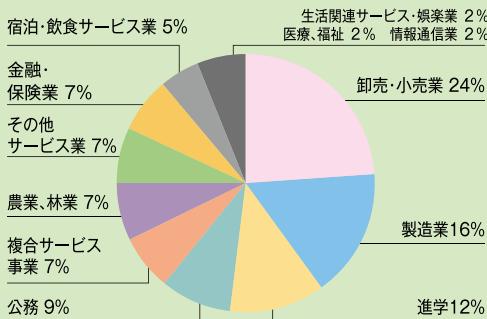
動物実験及び実験法II

実験用マウスの基本的な繁殖技術や胚操作技術を学び、生化学および分子生物学的手法について理解を深めます。実験の中ではタンパク質や遺伝子の解析を行います。



step
3

平成26年度 進路実績



■就職先一例(順不同)

石巻市／(株)一の坊／加藤産業(株)／(一財)蔵王酪農センター／JA全農北日本くみあい飼料(株)／(株)セブン-イレブン・ジャパン／全国農業協同組合連合会／仙台コカ・コーラボトリング(株)／(株)多賀城フラー／名取岩沼農業協同組合／(公社)日本食肉格付協会／宮城県警察／宮城県商工会連合会／宮城県農業共済組合連合会／(株)武蔵野／(株)ヨークペニマル

■進学先

東京大学大学院／東北大学大学院／三重大学大学院

interview

在学生が語る ファームビジネス 学科の学び

多角的な視点から学ぶ
畜産業。漠然とした夢が
カタチになり、
目標に向かって
研究の日々！



Q1. どんな理由でこの学科を選びましたか？

A1

とにかく昔から好きだった動物の勉強がしたい！と思い、畜産的視点からも生物学的視点からも動物に関わることができる本学科を選びました。まず基礎を幅広く学んでから、自分のやりたいことを見つけていこうという気持ちでした。

Q2. 印象に残っている授業は何ですか？

A2

マウスを使っての生育過程の調査や解剖実験を行う「動物実験実習Ⅰ」*です。附属農場では牛や豚の飼育をしながら、農場の運営方法も学べます。畜産の現場と研究実験の双方から勉強できる、やりがいのある授業です。

Q3. 特に身になった授業はありますか？

A3

精子と卵子の構造を学ぶ「動物生殖学」と「動物発生工学」は、現在専攻している動物生殖の基礎となるカリキュラムです。生殖の観点から学ぶことが、ひいては流通の改良や畜産ビジネスの展望にも広がるので面白いです。

Q4. 将来の目標は何ですか？

A4

「家畜人工授精師」の資格を取り、いずれは繁殖と飼育の両方を手がける自営の肉牛農家になりたいと考えています。家畜の命を尊重しながらしっかりした管理が行える畜産家を目指し、今は動物生殖の研究に取り組んでいます。

*「動物実験実習Ⅰ」は旧カリキュラムの授業です。

ファームビジネス学科4年
菅野 祥さん
福島県立磐城桜が丘高等学校出身

OBが語る ファームビジネス学科

熱意を持って、高い水準の研究を



千葉県にある弊社の野菜研究の拠点、君津育種場にてトマトを品種改良(育種)するために、チームを組んでさまざまなトマトを栽培・観察しています。育成した品種は、栽培性が向上すれば生産者が、味がよければ消費者が、貯蔵性や輸送性がよければ流通関係者が喜んでくれます。食に関わる全ての人の喜びにつながっていることに一層やりがいを感じています。

多くのことは入社後にも学んでいますが、植物育種学や遺伝学、病理学をはじめ、土壤学や作物学など、多くの学生時代の学びが直結して

株式会社 サカタのタネ 君津育種場
板井 恒篤さん 平成24年3月卒業 宮城県仙台第一高等学校出身

おり、いまだに学生時代の教科書を開くこともあります。また、所属していた植物生理学研究室で研究の楽しさや高揚感を経験できたことも、研究職を志したきっかけでした。先生の熱心な指導のもと、実験室にこもって研究に没頭していました。

弊社はグローバルにも活動しており、外国人スタッフやお客様と触れ合う機会も多くあります。自分もチームの一員として英会話スキルを身につけ、世界をイメージできるグローバルなブリーダーになることが目標です。

フードビジネス学科

Department of Food Management

経営管理と食品科学、両方の知識・技術を兼ね備えた
食のスペシャリストを目指す



challenge!

私の挑戦!

多角的視点から
食を学んで疑問を解く

フードビジネス学科3年
八木 茂樹 さん 東京都立桜修館中等教育学校出身

食産業学部には食に関するすべての分野のプロ＝教員陣がいて、ちょっとした疑問がすぐに生きた教材になる、とても恵まれた環境だと思います。授業で特に印象深いものは「食品加工実習」です。パンや味噌、豆腐、チーズ、缶詰など加工食品を実際に自分でつくることで製造原理をより深く学ぶのですが、その過程でさまざまな発見があり考えも広がりました。例えば、悪だと思われがちな添加物の必要性もそのひとつです。

今後は、昔から興味のある、香りと食の因果関係や、香りを失わずに残す方法を研究してみたいですね。そのためには基礎を固め、貪欲に知識を吸収していきたいと思います。



広く学んで自分の
専門を見つけたい!

教授

石田 光晴(食素材利用学)／川村 保(食品経済学)／

西川 正純(食品機能学、水産利用学)／三石 誠司(経営学[戦略論・組織論]、国際取引、企業倫理)

准教授

石川 伸一(食品分子栄養学)／老川 信也(食産業情報学)／金内 誠(発酵化学)／君塚 道史(凍結保存、食品加工・貯蔵、水産食品)／

菰田 俊一(食品衛生学、天然物化学)／白川 愛子(栄養学、食育)／都 世蘭(食品マーケティング)／

堀田 宗徳(フードサービス産業論、外食・中食企業経営戦略)／毛利 哲(食品加工・流通)／森田 明(食料経済学・食産業史)

助教

木下 英樹(腸内細菌学、プロバイオティクス)／谷口 葉子(農業経済学)

4年間の学びのフロー

文系と理系をあわせ持ったカリキュラムを通じて、
食をめぐるビジネスの全体像をつかむ人材を養成する

共通教育科目を中心に、科学全般の基礎固めをする

1年
前期

論理的に考える力を養う

「基礎ゼミ」による少人数教育によって、これまでの単なる暗記学習から脱却して「主体的に考える」ための文献の読み方やレポートのまとめ方ができるようなトレーニングを行います。

「食」を幅広くとらえる

食の生産から販売までの食産業全体について、「農」「食」、「環境」を中心に、「食産業学Ⅰ」では現状と課題について学習します。



1年
後期

実験の基礎力を身につける

「科学基礎実験」で、生物と化学の分野において、より高度な実験に対応できるような実験方法を身につけます。



2年
前期

食品を実際に手作りする

「食材加工実習及び加工法」では、食品の安全を意識しながら、地場の生鮮素材を中心に使用し、さまざまな食品を手作りします。また、関連する大規模な食品工場も見学します。



経済学の視点から「食」を学ぶ

「食料経済学」で、食料やフードシステムをめぐって、世界では、また日本ではどのような問題が起こっているのかという知識を身につけます。

3年
後期

食と健康の基本を学ぶ

「栄養学」の講義を通して、歴史から、食品の栄養素の種類や機能までを体系的に学びます。また、適切な食品摂取のあり方を理解するために、食事と健康・疾患の関係についても学びます。

3年
前期

マーケティングを「使えるツール」にする

プレゼンテーションを実施しながら、食産業におけるマーケティングの現状と課題を経営管理者の視点で考える「食品マーケティング論」。現状における経営課題を認識し、将来への事業展望について考察します。



3年
後期

卒業研究に向けた準備のために

本格的な卒論研究の前に、「フードビジネス基礎研究」で基本的な研究手法について理解を深めながら、最新の研究を議題にその意義について議論。さらに、卒業論文レベルに必要な文章の書き方を習得します。

4年
前期

卒業研究

4年間の集大成である卒業研究の成果を、全員参加の報告会で分かりやすく発表します。



4年
後期

食と未来

学科教員がそれぞれの専門分野の未来を熱く語ります。

科目一例

共通科目

英語Ⅰ A～Ⅲ B	情報処理
基礎ゼミ	基礎統計学
食産業基礎演習	応用統計学
科学基礎実験	ネットワークとデータベース
食材生産実習	食産業学Ⅰ・Ⅱ
食材加工実習及び加工法	地域食産業論
食品有機化学	経済経営学基礎
食品化学	マーケティング論
食品衛生学	フードコミュニケーション
微生物学	食品企業経営論
栄養学	食品流通論
海洋生物生産概論	企業倫理
食品マーケティング論	経営情報学概論
食品マーケティング戦略演習Ⅰ	食料経済学
食品企業経営戦略演習Ⅰ	食産業政策論
フードシステム調査演習Ⅰ e	ビジネス論
食品衛生学実験及び実験法	食と未来
キャリア開発Ⅰ・Ⅱ	
フードビジネス基礎研究	
卒業研究	

将来の進路にあわせて選択できる
2つの履修モデル。

食品流通・フードサービスモデル
食品製造業・食品流通業およびフードサービス産業で活躍できるビジネスリーダーとなるために、食品に関する基本的な知識に加え、経営やマーケティング、食品産業、消費者教育などに関する専門的知識を学びます。
食品企業組織論
国際食品経済論
国際食品企業論
応用マーケティング論
フードサービス産業論
フードサービス事業運営論
フードサービス事業演習
フードシステム調査演習Ⅱ
食品企業経営戦略演習Ⅱ
食品マーケティング戦略演習Ⅱ
地域農村社会論
食料・農業・農村政策
食品企業経営戦略論
食品企業ファイナンス論
財務・会計論
リスクアナリシス
食産業・政策史

食品加工・衛生モデル

食品産業の技術・製品開発や安全性管理などにおいて活躍できる技術者となるために、食品に関する基本的な知識に加え食品製造・食品流通・食品衛生・健康・栄養などの技術に関する専門的知識を学びます。
食品生化学
食品物理化学
食品機能学
食品工学
発酵食品・醸造学
ライフステージ栄養学
分子生物学
動物生産概論
食品製造・加工産業論
食品基礎分析実験及び実験法
微生物学実験及び実験法
食品栄養・機能性実験及び実験法
品質保証システム演習

文理を融合させた学び

具体的な授業科目や取り組みからみるフードビジネス学科の特色

フードビジネス学科では、文系・理系の授業科目を織りめざしています。

ビジネスの視点と、科学的な視点を養い、生産から流通までを

俯瞰してみる感覚を養成し、さまざまな知識を備えたスペシャリストを目指します。

文系的
学び

【3年後期】

食品マーケティング戦略演習Ⅰ

「マーケティング論」で学んだ分析手法と知識をもとに、食品分野でマーケティング活動を展開していく上で必要となる企画の立案やリサーチ手法について演習形式で学びます。ビジネス環境の分析結果から戦略の立て方を学びます。

演習はグループワークで進められます。題材は坪沼農場で作っている農作物を使った食品などで、商品化することを前提に、ターゲット層やコストや原価、人件費など、生産から流通までをすべて含めて商品企画を考えます。

最後には学生同士でプレゼンテーションを行います。教授や外部講師から講評をもらい、成果を確かめます。パッケージデザインや販路などは事業構想学部の学生に協力を依頼し、学生たち自身で企画の実現をかかります。



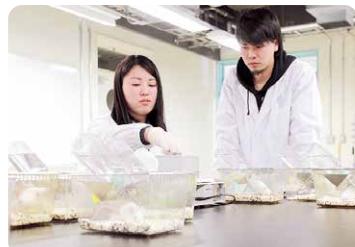
step
1

理系的
学び

【3年後期】

食品栄養・機能性実験及び実験法

生活習慣病の増加が進行している現代社会において、人間の成長や健康維持・増進、疾病の予防のために、食品中の栄養や機能性成分の働きについて理解を深めます。また、動物実験の重要性についても学びます。



step
2

動物実験では、食品成分を変えた飼料をマウスに与え、経過観察や、分析したデータなどから解析を行い、食品成分の機能性を考えます。実験はグループ単位で進められ、自分たちで考えながら行われます。



step
3

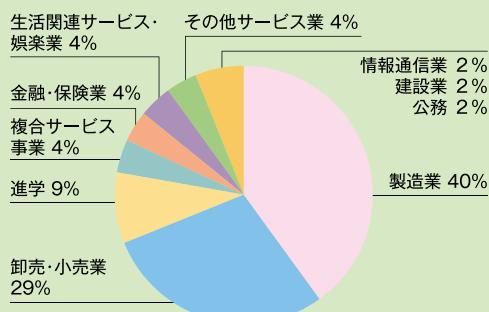
それぞれのグループごとに結果のプレゼンテーションを行い、結果や考察を比較します。同じ研究内容でも得られた結果が異なることがあります。科学的な視点に基づきながらディスカッションを通して考察します。

フードビジネス学科は、「文理融合」教育を行っている点が大きな特徴です。食品の経済学や経営学、マーケティング等の文系科目の習得と同時に、食品加工・衛生、栄養や機能に関する理系の科目の習得を目指した総合的な教育を行っています。



石川 伸一
准教授

平成26年度 進路実績



■就職先一例(順不同)

アイリスオーヤマ(株)／株青木商店／イオンスーパーセンター(株)／伊藤ハムデイリー(株)／
(株)菓匠三全／キューピー(株)／株極洋／株ぐるなび／白石食品工業(株)／株でん六／
東北国分(株)／株ニチレイフーズ白石工場／株ブルボン／
(株)藤崎／株三井住友銀行／宮城県警察／森永酪農販売(株)／株ロック・フィールド

■進学先

宮城大学大学院／広島大学大学院

interview

在学生が語る フードビジネス 学科の学び

実践的な文理融合の
学びの中で
品質管理というやりがいを見つけることができました。

Q1. どんな理由でこの学科を選びましたか？

A1

幼い頃から食べることが大好きで、食べ物で人の心や生活を豊かにしたいという思いがありました。初めは栄養士になることを考えていましたが、文理融合のカリキュラムを組む宮城大学で専門的かつ実践的に食を学びたいと思いました。



Q2. 印象に残っている授業は何ですか？

A2

日本人の生活に欠かせない発酵食品の、歴史的背景、微生物の働きや製造方法、栄養面などを学ぶ「発酵食品・醸造学」です。現在は発酵化学研究室でトマトやパイナップルを使った醤油の商品開発を行っています。

Q3. 特に身になった授業はありますか？

A3

「食品安全性管理」では、実際の食品企業における安全管理の現状や現場の課題を踏まえた実践力の育成を目的としています。食の安全が叫ばれる昨今、生産者側の役割と責任は大きく、現代社会に即した講義です。

Q4. 将来の目標は何ですか？

A4

食品の安全と消費者の安全を守る品質保証の分野に進みたいと思っています。求められる役割は大きいですが、美味しい！と思ってくださる消費者の方の気持ちを大切に、高い品質保証レベルの商品を届けたいです。

フードビジネス学科4年
遠藤 千晶さん
福島県立白河高等学校出身

OGが語る フードビジネス学科

七転び八起きして、学びに熱中



株式会社一ノ蔵の商品を中心に、酒販店への配達業務や、お客様への営業、イベントでの店頭販売などの業務に従事しています。仕事のモットーは「どんな時でも笑顔を絶やさずに！」。おすすめした商品をお客様が購入してくださったり、自分が提案した企画で売上が向上した時はとても嬉しく、やりがいを感じます。

学生時代は多くの失敗から学びを得ました。食品分析学実験がうまくいかず、毎週最終バスの時間まで残って実験をしていましたが、その過程で実験の原理を理解でき、面白さも知

一ノ蔵酒類販売 株式会社
鈴木 由佳さん 平成23年3月卒業 宮城県 古川学園高等学校出身

りました。また、飲料の商品開発に関わった時には、自身のミスで開発メンバーから外されたこともあり、仕事を任される責任を学びました。もちろん失敗自体は良くないかもしれません、それらの経験から得たことも数え切れません。

また、入学当時は描けていなかった自分の将来像も、1年次から所属していた醸造研究サークルをきっかけに、しっかりとくわんたちになりました。学ぶことが好きになれる大学、それが大切だと思います。

環境システム学科

Department of Environmental Sciences

「食」を永く支えるための、持続可能で
生物多様性を保つ環境整備の在り方を学ぶ



challenge!

私の挑戦!

未知の可能性を秘めた バイオマスの研究に没頭

環境システム学科3年
河本 菜緒 さん 鳥取県立倉吉西高等学校出身

環境問題を学びたくてさまざまな大学を調べましたが、研究室やカリキュラム内の実験内容がとても面白そうに感じられた宮城大学を志望しました。「食産業基礎演習」での学びを通して、生物由来の再生可能資源として注目されているバイオマスに興味を持ち、2年次から学科の友人たちとバイオマスに含まれるセルロースをエタノールに変換する研究に取り組んでいます。このように、2年生でも自主的に専門の研究を始められる自由度の高さは、先生方との距離が近い少人数制の宮城大学ならではだと思います。語学のカリキュラムも面白く、現地のTV番組を視聴しながら日常会話を学ぶ韓国語の授業が毎週とても楽しみです。



もっともっと
専門的に学びたい!

教授

岩堀 恵祐(環境保全工学)／笠原 紳(生物資源利用学)／北辻 政文(建設環境材料学)／
郷古 雅春(水資源利用学)／富樫 千之(地域資源利用学)／原田 茂樹(水環境工学)

准教授

神宮宇 寛(農村生態工学)／千葉 克己(土地改良学)／原田 鉱一郎(凍土学、雪氷学)

講師

伊吹 竜太(環境制御、伝熱工学、流体力学)

助教

高橋 信人(自然地理学[気候学]、地理情報科学)／柳澤 満則(生物化学工学、バイオマス変換工学)

4年間の学びのフロー

食産業を支える地域環境づくりについて、グローバルな視点もあわせ持つ
地元に根づいた高度な技術者の養成をめざす

1年
前期

共通教育科目を中心に、科学全般の基礎固めをする

コミュニケーション力や問題解決力を養う

大学や社会で必要となる“チームで課題を取り組む力”を「基礎ゼミ」で養います。4年間で何を学ぶのか、という目的意識を持ちつつ、大学の学びの姿勢を理解する機会にもなります。



食料生産基盤や環境の整備に必要となる測量技術を習得する

「測量実習Ⅰ」では、測量機器を使用して実際に測量を行うことで、測量機器の使用法、基本的な測量技術、および測量結果のまとめ方について学びます。

1年
後期

学科の全体像を理解する

「環境システム学」では、環境システム学科で学ぶことができる幅広い分野について、それぞれの概要を把握することができます。



設計に必要な基礎的な知識や技術を習得する

「製図実習」では、製図の基礎やコンピュータを用いた製図について学び、表現方法や基本操作を身につけます。

2年
前期

我々の生活を取り巻く水環境を水質の観点から考える

「環境水質論」では、水質を構成するさまざまな指標について学ぶことで、水質に関する基礎的な知識を網羅的に理解することができます。

2年
後期

環境に関する基礎力を養う

「環境保全論」や「再生可能エネルギー論」を通して地球環境や環境問題に関する基礎を学んだ上で、環境の保全、持続可能社会の構築をどのように進めたら良いかを問題点や課題も含めて考えます。



循環型社会の構築について考える

近年注目されているバイオマスの活用について、「バイオマス利用論」では、基礎知識から最新の研究例まで幅広く学びます。

3年
前期

農地や農業に関わる基礎知識を習得する

「農地工学Ⅰ」で、食料事情、農地の役割、土壌の基礎について学びながら、農地を取り巻く問題や圃場に関することについて理解を深めます。

3年
後期

水資源や水環境を扱う専門分野に必要とされる基礎学問を学ぶ

「水理学」では、水の流れに関する基礎知識を身につけ、関連する法則について学びながら、水路や河川などにおける流速や流量の測定方法についても修得します。

4年
前期

卒業研究に向けた準備を進める

「環境システム基礎研究」では、仮配属先の研究室で卒業研究に関する専門知識をさらに深め、必要となる研究手法について学びます。さらに、文献の調査や担当教員との議論を重ね、論文の書き方の基礎も学ぶことで、卒業研究の準備を進めます。

4年
後期

卒業研究

卒業研究のテーマを設定し、実験や調査の結果を考察してまとめます。また、まとめた成果は発表会で報告します。



科目一例

共通科目

英語Ⅰ A～Ⅲ B	情報処理
基礎ゼミ	基礎統計学
食産業基礎演習	応用統計学
科学基礎実験	食料・農業・農村政策
食産業学Ⅰ	地域食産業論
測量学Ⅰ	水理学
測量実習Ⅰ	地域計画論
環境システム学	廃棄物処理論
環境保全論	製図実習
環境水質論	地理情報論
構造力学Ⅰ	環境計測・制御論
地盤工学Ⅰ	ランドスケープデザイン演習
農地工学Ⅰ	再生可能エネルギー論
バイオマス利用論	植物生産概論
環境衛生工学	
キャリア開発Ⅰ・Ⅱ	
環境システム基礎研究	
卒業研究	

将来の進路にあわせて選択できる2つの履修モデル。

環境工学モデル

循環型社会実現をめざし、地域資源の高度利用とリサイクル、バイオマスからのエネルギー生産、水環境の評価と改善、地理情報の活用、生物機能による環境修復の方法について学びます。

環境物理学	生産・環境機械論
環境物理化学	森林科学
環境化学	食品生化学
環境生物工学	食品化学
環境アセメント論	微生物学
遠隔画像評価・解析	ネットワークとデータベース
生体計測技術論	
水環境再生論	
画像処理・GIS演習	
水質分析実験実習及び実験法	
環境計測・制御実験実習及び実験法	
廃棄物処理・リサイクル実験実習及び実験法	

地域デザインモデル

自然環境と調和し、環境負荷の小さい食料生産基盤の整備や、豊かで潤いのある生活空間としての農山漁村の設計、農地およびその周辺地域の環境保全に必要な知識と技術を学びます。

材料学	経営情報学概論
地盤工学Ⅱ	ストックマネジメント論
構造力学Ⅱ	グリーン・ツーリズム論
農地工学Ⅱ	環境水文気象学
土壤物理学	測量学Ⅱ
応用地質学	測量実習Ⅱ
公園緑地設計論	農業水利学
景観デザイン論	水理学演習
土木構造物設計論	
土木構造物設計演習	
生態環境工学	
生態環境工学実験実習及び実験法	
地域環境工学実験及び実験法	
土壤・土質実験及び実験法	

フィールドワークによる学び

具体的な授業科目や取り組みから見る環境システム学科の特色

環境システム学科では、講義室内での通常の講義に加えて、学外での調査や実習、施設見学を多く取り入れています。講義や実験実習の中で現場や施設を見学したり、研究で調査対象地に足を運んでさまざまな計測やアンケート調査を実施する機会が多くあります。

【3年後期】 環境システム基礎研究、各実験実習



環境システム基礎研究では、仮配属先の研究室で卒業研究に向けた準備を進めます。研究室のゼミに参加したり、文献調査をしたりして研究内容について学ぶこともありますが、研究対象となる現場や施設を見学して学ぶこともあります。また、環境システム基礎研究以外にも、施設見学やフィールドワークを行う実験実習、演習科目が多くあります。

研究室での活動

炭化バイオマスを利用した鶏糞の簡易脱臭

【富樫研究室】



自治体と共同し、町の観光と農業の両立のために、果樹などで廃棄される未利用バイオマスを炭化し、現場調査を実施しながら炭化バイオマスを用いた鶏糞臭の簡易脱臭に協力しています。

国内外の農業水利組織の研究

【郷古研究室】



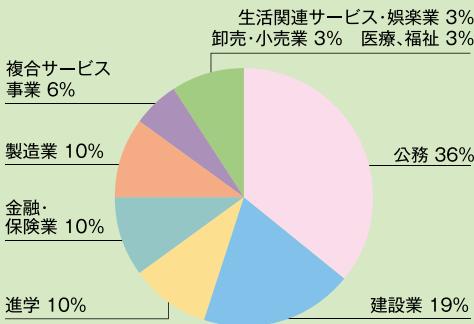
食料生産に必要不可欠な農業用水の管理を担っている土地改良区などの農業水利組織の機能や課題について、フィールド調査を行いながら、震災復興や国際協力との関わりを含めて研究します。

水や土などから、エネルギー、インフラなど、あらゆる「環境」という観点から食の生産基盤の支え方を、頭と足を使って学びます。重要なのは、これまでの歴史から今後のビジョンを丁寧に描くこと。また、地域のみならずグローバルな視野も大切です。



富樫 千之 教授

平成26年度 進路実績



■就職先一例(順不同)

秋田県／株式会社さくら銀行／小松島市／株式会社セブン銀行／第一生命保険株式会社／(一社)東北地域づくり協会／長野県／西松建設株式会社／新潟県／福島県／国土交通省北海道開発局／宮城県／山形県／ユアサ商事株式会社／若鈴コンサルタンツ株式会社

■進学先

宮城大学大学院／東北大学大学院

interview

在学生が語る 環境システム 学科の学び

専門分野を深く学ぶとともに
将来に結びつく
実践的な力を
養うことができました。



Q1. どんな理由でこの学科を選びましたか？

A1

自宅が海に近いことから、幼い頃より水が身近な存在でした。小学校の社会科で公害問題を知って環境保全に関わる仕事がしたいと考えるようになり、水利用や水環境の研究を専門的に行っている宮城大学に魅力を感じました。

Q2. 印象に残っている授業は何ですか？

A2

「測量実習」は土木の基礎といえます。計測したデータをもとに地図や構造物の図面を起こす製図スキルも身につき、将来の仕事に繋がる実践的な内容だと感じました。実際に外に出て測量機器を操作する実習も面白いです。

Q3. 特に身になった授業はありますか？

A3

もともと塩害に興味があったので、農業の塩害対策について学んだ「農地工学」はやりがいのある授業でした。その学びを発展させ、卒論は津波被災農地における効率的な除塩方法や、地下水による塩害対策を研究します。

Q4. 将来の目標は何ですか？

A4

土木職の公務員として農地や道路などの圃場整備や水質管理に関わり、震災後の宮城の環境整備に貢献したいと考えています。将来的には、効果的な水対策がなされていない海外の沿岸地域で活動してみたいです。

環境システム学科4年
小林 剛士 さん
仙台市立仙台工業高等学校出身

OBが語る 環境システム学科

目標をしっかり定めて前進！

宮城県 北部地方振興事務所 農業農村整備部
後藤 卓 さん 平成23年3月卒業 宮城県白石高等学校出身



3年次の農家へのインターンシップがきっかけで、農業を支える仕事がしたいと思い、がむしゃらに勉強して現在の職に就くことができました。今の私の部署では、農業・農村の基盤整備を行う事業を行っています。小さくバラバラの田んぼを効率良く生産できる大きな田んぼに造成したり、農道や利水施設の整備をしたりすることが主な内容です。基盤整備は、食べ物を作る農業を支える、ひいては生産者である農家や消費者を支えられる、本当に意義のある仕事だと日々感じています。完成した現場

を見たり、農家の方々に「使いやすくなった」などと言っていただけると、大きなやりがいを感じます。実際に現場に出てみて、在学中の学びを思い出す機会も多いです。先生方は農業土木のプロフェッショナルばかりなので、今でも時々お世話になることもあります。

学生時代は、勉強はもちろん、遊びもとことんやり尽くしたので、充実した日々を過ごすことができました。自分の卒業後の姿を時々考えてみながら、キャンパスライフを思いっきり満喫してください。

TAIWA
CAMPUS

大和

静かな環境の中、開放的なキャンパスでじっくり学べます。
円形の本部棟は、まさに宮城大のシンボルです。



私の大好きなこの大学
は、緑豊かなキャンパス
です。ぜひ体感じに来て
ください！

看護学部
看護学科4年
長谷部 亜季さん
宮城県仙台二華高等学校出身



本部棟

大学の機能の中心となる建物です。円形の外観と大きな階段を内部に持つ構造が印象的です。3階が看護学部、4階が事業構想学部のフロアです。



学生ラウンジ

3階と4階に設けられているスペースです。休憩スペースとして利用できるほか、無線LANも整備されているので自習スペースとしても活用できます。



講堂

座席数776名のホール。学内の式典や公開講座のほか、コンサートや文化系サークルの練習・発表の場として利用されています。



グラウンド

サッカーや野球ができるグラウンドのほか、テニスコートもあり、サークルの主な活動の場となっています。学生のみならず、地域の方への貸出もしています。



ナーシング・ラボ

看護学部の技術演習で使用される施設です。実際の病室や自宅を想定した設備が用意されており、実用的な看護技術を習得することができます。



コンピュータ・ラボ

コンピューターを備えた演習室です。授業時間以外でも自由に利用することができ、パソコンにはさまざまなソフトウェアが入っています。



国際交流・留学生センター

国際交流の推進や留学生へのサポートをはじめ、外国語教育支援、留学相談などを行っています。



カフェテリア

1階席のほかに、屋外のテラスや2階席を含め、260席あります。昼休みには、出来たての食事を手頃な値段で食べることができます。



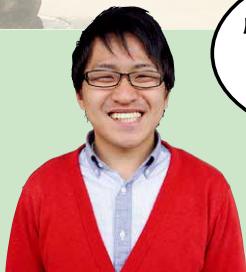
図書館

本部棟2階にあり、蔵書数は約117,300冊。各学科での学習に必要な書籍、雑誌や新聞があります。映像音響資料の閲覧室もあり、夜間も利用できます。

TAIHAKU
CAMPUS

太白

落ち着いて勉学に励める緑豊かなキャンパス。
「食」と「農」の未来を切り拓く人材が育ちます。



広々としたキャンパスに
ゆったりとした時間が
流れています。

食産業学部
ファームビジネス学科3年
谷口 智紀 さん
大阪府 浪速高等学校出身



北・南研究棟

5階建ての北研究棟には実験系の研究室や共同実験室、4階建ての南研究棟には社会科学系の研究室や演習室があります。屋上には景色のよい休憩室もあります。



食品加工棟

主な加工食品の製造機器類がそろつており、食味試験室や調理室もあります。実習・演習のほか、サークル活動にも使用されています。



図書館

南研究棟1、2階にあり、座席数は92席。蔵書は約66,000冊で、学部に関する専門的な書籍が収められています。映像資料の視聴も可能です。



カフェテリア

2階も含めて、計240席。ガラスから差し込む光と鮮やかな色合いのインテリアの明るくゆったりとしたスペースで、昼食や休憩をとることができます。



多目的ホール

研究棟、講義棟、管理棟の中央に位置する円形の多目的ホールには132人収容でき、公開講座や講演会などに利用されます。



坪沼農場

TSUBONUMA FARM

[食産業学部 附属農場]

太白キャンパスから8kmほど離れた太白区坪沼に約31.4haの附属農場があります。豊かな自然に囲まれ、実習に最適なロケーションです。



- ①放牧地
- ②牧草地
- ③牧草地
- ④管理・講義棟
- ⑤実験棟
- ⑥農機具格納庫
- ⑦畠地
- ⑧ガラス室
- ⑨樹林地
- ⑩堆肥舎
- ⑪牛舎
- ⑫豚舎
- ⑬家畜衛生舍
- ⑭収納作業室



管理・講義棟

坪沼農場で行う授業や課外活動の拠点となります。合宿を行うこともあります。

牛舎

乳牛・肉牛が飼育されています。搾乳や人工授精など、多くの実習を行っています。

水田・畠地

米や四季折々の野菜が栽培され、青果物は大学生協でも販売されています。



大和

運動系サークルや、芸術やデザインに関する文化系サークル、パフォーマンスや自己表現を磨くサークルなど幅広く揃っています。



ART STANDARD.

アートやデザインで人々の生活を心豊かなものにするために、「子どもたちのアートスクール」の開催やフリーぺーパーの作成など、多岐にわたるアート活動を展開しているサークル。2014年に創立10周年の節目を迎えました。



娘すずめ。

宮城県の伝統的な舞踊「すずめ踊り」をするサークルです。結成当初は女性メンバーが多かったことから、娘にすすめで娘すずめ(こすずめ)となりました。今は男性メンバーも多く加わり、約100名で活動しています。



キャンパスレンジャー

大和キャンパスを案内するツアーや構内の美化活動、イベントの補助など、あらゆる面で宮城大学に関わる人をサポートしています。



女子バスケットボールサークル

週に2回、ゲームを中心経験者も初心者も楽しく活動しています。大会では高成績もおさめました。



サッカーサークル

60人ほどの団体で、宮城大学の運動サークルの中では比較的大きなサークルです。サッカーとフットサルの両方の活動をしています。



宮城大学学生広報部

宮城大学の広報を学生目線からサポート。プロジェクト運営を通して、「宮城大学の知名度・ブランドイメージ向上」を目指しています。



Rhythm Square

さまざまなダンス表現を追求するサークルで、メンバーは女性も男性も仲良し。練習したダンスを大学祭などで披露したり、また、ほかのサークルと共同で学内の音楽イベントを運営したりしています。

【大和キャンパスサークルなど一覧】

■学生会

- 宮城大学学生会執行部
- 新入生歓迎会実行委員会
- 大学祭実行委員会
- 出版委員会
- ガーデンキャンパス
- サークル連絡会

■学生団体

- キャンパスレンジャー
- 宮城大学学生広報部
- One Second Project
- cc:naturalist
- Table for Two Miyagi University

■サークル

- 硬式野球部
- サッカーサークル
- 女子バスケットボールサークル
- 男子バスケットボール部
- バドミントンサークル
- 硬式テニスサークル
- T.T.T.ソフトテニスサークル
- バレーボールサークル
- 大和野球倶楽部
- 弓道サークル
- ジョギングサークルRunning High

■サークル

- 軽音楽サークル
- 娘すずめ。
- Rhythm Square
- 宮城大学サークルVKC
- 光画部
- 映画部
- 宮城大学管弦楽団
- 宮城大ウインドアンサンブル
- ART STANDARD.
- 演劇サークルArco iris
- アカペラサークルLEGO

■同好会

- べんたぶ!!
- 卓ゲー研究会
- ZOZ団
- 宮城大学まちづくり研究会
- 模型サークル
- MYU ポケモンだいすきクラブ
- 留学生会
- Petit Ange
- ハンドボール同好会



太白

食や自然、地域に関わるサークルが豊富！学びと直結しながら楽しく活動できます。もちろん運動系や、音楽や文化を深めるサークルもさまざまです。



ヤギ研

動物好きが集まり、ヤギと戯れながらほのぼのする、食産業学部ならではの同好会。お世話をしながら癒されています。授業の合間に餌やりや掃除など、かわいがるだけでなく、命を預かる責任を持って活動しています。



味覚研究会

味覚の不思議について研究し、官能検査を通じて多くの人に味覚について知ってもらいます。商品の食べ比べなどをして違いを調べます。



軟式野球サークル

毎年春と秋に行われる大会に向けて、週に数回練習しています。練習試合や引退試合など、行事もたくさんあります。



自然研究部

キャンパス内の自然について調査研究し、それらの理解や知識を深めるサークルです。農業用ため池の外来種の駆除などもします。



大地くん

大地を喰らう「大地くん」は、大学の農場で実際にみんなで育てた野菜などを、料理して味わうサークルです。生産者としての貴重な経験ができます。



JAZZ & ROCK

音楽の楽しさを知り、みんなで取り組む大切さや団結する大切さを学ぶことができます。部員間の仲も良く、大学祭では、各バンドが練習の力を発揮しました。

【太白キャンパスサークルなど一覧】

■学生会

宮城大学学生会執行部
ガーデンキャンパス
大学祭実行委員会
卒業アルバム兼謝恩会実行委員会

■サークル

Interfere
山岳部
軟式野球部
バドミントンサークル
陸上サークル
醸造研究サークル
味覚研究会
大地くん

WINTER AGAIN
お茶娘俱楽部
鍋部
軽音楽サークル
JAZZ & ROCK
免許の達人
STREET DANCE
自然研究部

■同好会

ダックス会
MBF
アニメ・漫画研究同好会
55Bisco(ごーごーひすこ)
ヤギ研
ダブルダッチ
植物工場(モリコギ)

キャンパスカレンダー

4
April

- 入学式
- オリエンテーション
- 在学生ガイダンス
- 健康診断
- 前期授業開始

4
April

入学式



期待と決意を胸に抱いた新入生たちが集います。平成26年度からは学外施設での入学式開催となり、式典は盛大に執り行われました。

5
May

- 開学記念日
- 新入生交流会

6
June5
May

新入生交流会

7
July

- オープンキャンパス
- 前期試験

普段は太和と太白のキャンパスに分かれている新入生同士、先輩、教職員の一体感を養うことを目的に、1泊2日の新入生交流会を行います。新入生全員とサポート役の在学生、3学部の教員が参加します。会の中では、学生同士の共同作業が必要なビブリオバトルなどの企画も行います。

ビブリオバトルとは？

「ビブリオ」は書物などを意味するラテン語由来の言葉で、「ビブリオバトル」とは、ゲーム感覚の「書評合戦」です。発表者が「読んで面白いと思った本」を5分間で紹介、その後にディスカッションを2~3分行い、「どの本が一番読みたくなったか?」を基準とした投票を全員で行います。

8
August

- 夏季休業

7
July10
October

オープンキャンパス



特に7月に行われるオープンキャンパスには、模擬講義や施設開放のほか、学生による企画、教員による入試Q&Aコーナーなど、内容が盛りだくさん。パンフレットやウェブサイトだけでは分からず宮城大の魅力を体感してください。

9
September

さまざまなイベントを通して、学生生活をのぞいてみよう。

10
October

- 後期授業開始
- オープンキャンパス
- 大学祭

10
October

大学祭

11
November12
December

- 冬季休業

1
January2
February

- 後期試験
- 春季休業

- 卒業式

3
March

卒業式



3学部の学生が大和キャンパスに集結し、合同で卒業式を行います。大階段での記念撮影が恒例。学生の晴れ晴れとした顔が印象的な日です。

宮城大学生リアルライフ 01 大和キャンパス / ひとり暮らしの場合

普段の時間割 2年次後期の例					
	MON	TUE	WED	THU	FRI
1:00					
2:00	I	在宅看護 援助論 I			
3:00	2 痘学 I	母性看護 援助論 I	栄養学		看護実践論
4:00	3 精神看護 援助論 I			地域看護学 概論	
5:00	4				小児看護 援助論 I
6:00	5 家族 看護論		疾病論 III		
7:00	● 起床				
8:00	● 大学へ	金曜2限目 看護を実践する力を養う 「看護実践論」			
9:00		看護の過程や診察などを含むフィジカルアセスメントについて、実習を通して学びます。			
10:00					
11:00					
12:00	● 昼休み				
13:00	午後の 講義				
14:00					
15:00		昼休み ランチタイムは 学食へ直行			
16:00		ひとり暮らしなので、大学の食堂は大切な栄養補給の場所。リーズナブルなお惣菜が充実しているのもうれしい限りです。			
17:00					
18:00	● 放課後				
19:00					
20:00					
21:00		放課後 気の置けない友達との 交流が元気の素!			
22:00		寒い冬の夜は、友達を集めてわいわい鍋パーティーが定番。勉強のこと、プライベートのこと…話は尽きません。			
23:00					
24:00	● 就寝				

講義と実習のかたわらサークル活動!
毎日にメリハリをつけ、夢にまい進



看護学部
看護学科 3年

佐々木 達彦 さん

宮城県仙台向山高等学校出身

付属病院を持たないため、さまざまな病院で実習を積み見識を深められる宮城大学を選択。軽音楽とテニスサークルに所属。他大学と比べて人数が少ないぶん、縦と横のつながりが濃いことがお気に入り。

1ヶ月家計簿

収入	支出
仕送り	家賃 54,000円
バイト代	光熱費 17,000円
	食費 30,000円
	通信費 16,000円
	交通費 2,000円
	学習に係る経費 5,000円
	課外活動経費 5,000円
	交際費等 20,000円
合計	その他(貯蓄・医療費等) 25,000円
174,000円	合計 174,000円

● 軽音楽サークルのまとめ役!



僕が代表を務める軽音楽サークルは、1年生から4年生まで合わせて150人という大所帯。他大学との合同ライブイベントを開催したり、学外でも積極的に活動しています。本格的な機材を使い、音響や照明もこだわっています!

● 看護の現場を実体験。

2年生の夏休みに行われた、2週間の病院実習。術後のリハビリに励む患者さんを担当させていただき、足湯の提案など短い時間の中で僕なりにできることを考えた日々でした。同時に、直にコミュニケーションを取る難しさを実感。



目標への挑戦

【入学前】 当時の夢

体が弱く入院を繰り返していた子ども時代。病室と一緒に絵を描いて、不安を取り除いてくれた看護師さんの思い出から、自分もそんな人間的な仕事に就きたいと決意。

1年

2年

3年

4年



想像以上にハードな
講義の連続!

学内研修に応用講義
知識を磨く日々

いよいよ半年間の
病院実習がスタート

卒論、そして
国家試験の準備!

体の仕組みを勉強。覚えることも多く、内容も複雑…と、思わずへこたれそうに。理解が深まるにつれ、面白さも倍増。

1年次に学んだ知識を踏まえ、病気について学ぶ段階。実際の治療でも役に立つ知識が増え、手応えを感じます。

前期で細かく専門知識を深めたら、後期はいよいよ病院で長期実習。さまざまな病院や診療所の空気に触れます。

目標
看護師

宮城大学生リアルライフ 02 大和キャンパス / 実家暮らしの場合

普段の時間割 3年次後期の例					
	MON	TUE	WED	THU	FRI
1:00	I				映像 デザイン
2:00	2	デザイン情報 演習			映像 デザイン
3:00	3	デザイン情報 演習		ロボティクス	
4:00	4	アート マネジメント	デザイン情報 演習		
5:00	5	デザイン情報 環境		デザイン マネジメント	
6:00					
7:00	● 起床	昼休み			
8:00		4Fラウンジで 友人とまつりランチ			
9:00	● 大学へ	友人とまつりランチ	数人でのランチに程よい広さのラウンジ。売店の日替わり「カフェ丼」が定番で、お気に入りは麻婆豆腐丼です。		
10:00					
11:00					
12:00	● 昼休み				
13:00	午後の 講義				
14:00					
15:00		月曜4限目			
16:00		チームで作品制作 デザイン情報演習			
17:00		AR(拡張現実)技術を使った作品をグループで制作。担当したエッフェル塔のモデリングは苦労の甲斐あって自信の出来栄え。			
18:00	● 放課後				
19:00					
20:00					
21:00		放課後			
22:00		デザインラボで課題や グループ展の作品づくり			
23:00		ゼミの調べものや課題やグループ展の 作品づくりなど、近い志をもった仲間と さまざまな活動に励みます。			
24:00	● 就寝				

※科目の名称は旧カリキュラムのものです。

仲間と共同してものづくり! やりたいこと、全部にチャレンジ



事業構想学部
デザイン情報学科 4年

牛渡 十貴奈さん
宮城県泉高等学校出身

サークル活動を通してたくさんの人に触れ、仙台、東北への愛着が深まりました。自分らしかたで地域に貢献できる人になりたい!と、SE(システムエンジニア)を目指して勉強や作品制作に励む日々。

1ヶ月家計簿

	収入	支出
バイト代	30,000円	食費 5,000円 通信費(携帯など) 6,000円 交通費 1,000円 学習に係る経費 2,000円 課外活動経費 5,000円 交際費等 9,000円 その他 2,000円
合計	30,000円	合計 30,000円

● チャレンジの場! サークル活動。



所属サークル「ART STANDARD.」発行のフリーペーパー『shizuku』にカメラマンとして参加。これまでワークショップ系の活動参加がメインだったため、新鮮な経験に。写真の面白さを知り、現在は自分のカメラを購入して、勉強中です。

● グループ展にも積極的に参加。

授業で取り組んだインタラクティブデザインをきっかけに有志で結成された、メディアアート作品を展示するグループ「bits」に初期から参加。関心を詰め込んだ作品制作に夢中! 毎週ミーティングを行い、次の展示の構想を膨らませています。



目標への挑戦

【入学前】 当時の夢

コンピュータを使うのが好きだった高校時代。テレビ番組の制作への興味と、コンピュータを使ったグラフィックや映像制作を仕事にしたいという目標を持っていました。

1 年 2 年 3 年 4 年

多種多様な講義を
1つずつクリア

授業を通してSE
という目標を見発見

専門分野が深化
制作漬けの日々

ひとつずつを糧に
卒業制作に注力

デザイン系の演習科目から会計、英語まで広範囲の講義を受けます。さまざまに教養を身につけながら、自分の関心のありかを見つけます。

1年後期から学び始めたプログラミングの授業が本格化。難易度が上がるにつれ面白さを見出し、SEへの興味を抱き始めました。

演習やサークルの制作活動に没頭する傍ら、所属が決まったゼミの先生にも教わりながら、自分自身でプログラミングの勉強も進めました。

4年間の総まとめである卒業制作。これまでの制作の経験を活かし、みんなが立ち止まってしまうユニークなメディアアートを構想中です。

目標
システム
エンジニア

宮城大学生リアルライフ 03 太白キャンパス / ひとり暮らしの場合



充実したカリキュラムに加え、多様なサークル活動も成長の糧に



食産業学部
環境システム学科2年

高田 南さん
大阪府清風高等学校出身

旅行で訪れた仙台の街に惹かれ大阪から進学。食べることが大好きというシンプルな理由から食産業学部を志望しました。食糧生産基盤を踏まえた都市設計に魅力を感じ、将来は公務員を目指す予定です。

1ヶ月家計簿	
収入	支出
仕送り 48,000円	家賃 48,000円
バイト代 30,000円	水道光熱費 19,000円
奨学金 50,000円	食費 30,000円
	通信費(携帯代) 7,000円
	交通費 2,000円
	学習に係る経費 2,000円
	課外活動経費 2,000円
	交際費等 15,000円
	その他 3,000円
合計 128,000円	合計 128,000円

●美味しい野菜を育てています！



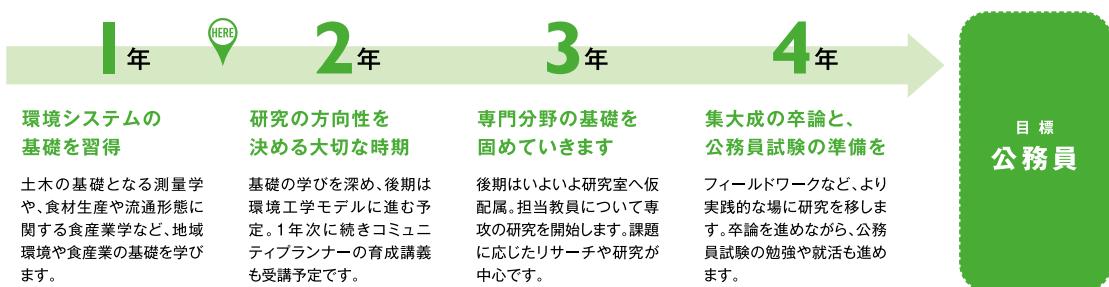
“食”に関するサークルに複数所属中。その一つのサークル「大地くん」では、じゃがいも、トマト、モロヘイヤなど季節の野菜を手塩にかけて育てています。収穫した大根は、仙台味噌をのせた風呂呑き大根に調理して皆で美味しくいただきました。

●キャンパスで一番好きな場所。

好きな食材を持ち込んで自由に調理できるラウンジは、食産業学部生の憩いの場。夏はそうめん大会、秋は芋煮会と、学科やサークルの仲間と大活用しています。出来上がった料理を囲んで、遅い時間まで話し込むこともしばしばです。



目標への挑戦

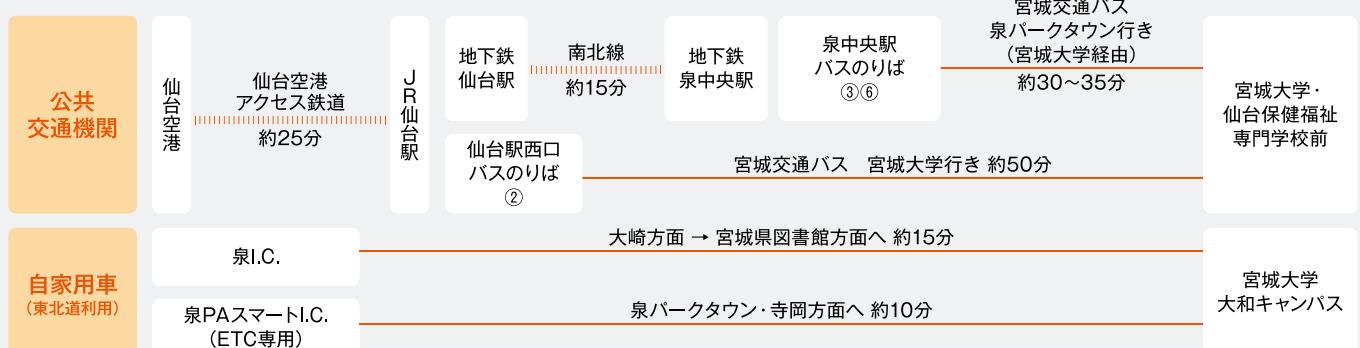


キャンパスライフ ACCESS



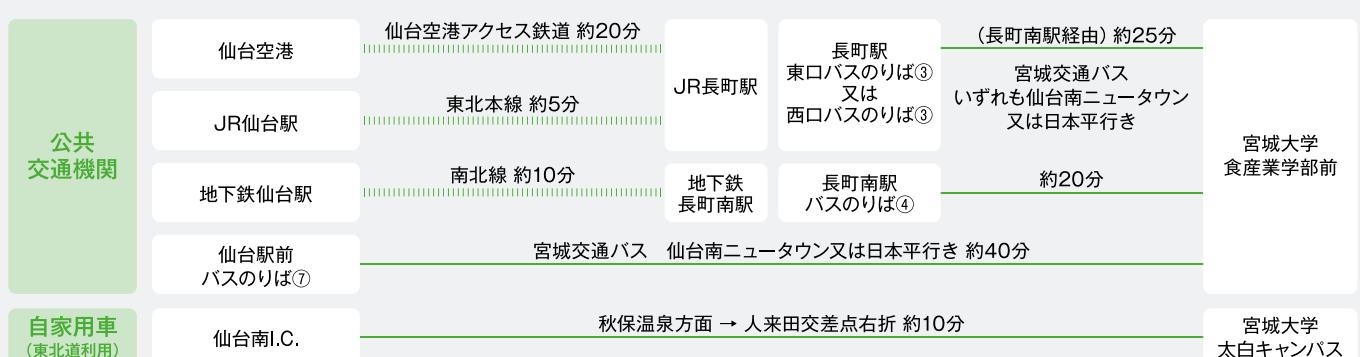
大和キャンパス | 大学本部 | 看護学部 | 事業構想学部 | ☎ 981-3298 宮城県黒川郡大和町学苑1番地1

宮城大学事務部(大学全般) TEL 022-377-8205 FAX 022-377-8282 (入試担当) TEL 022-377-8333 (大学見学) TEL 022-377-8693
キャリア開発センター(就職関連) TEL 022-377-8216



太白キャンパス | 食産業学部 | ☎ 982-0215 宮城県仙台市太白区旗立二丁目2番1号

宮城大学事務部(大学全般) TEL 022-245-1076 FAX 022-245-1534 (入試担当) TEL 022-245-1051 (大学見学) TEL 022-245-9922
キャリア開発センター(就職関連) TEL 022-245-1175



看護学部
事業計画学科
事業構想学部
デザイン情報学科

ファームビジネス学科
食産業学部
環境システム学科

キャンパスライフ

入試ガイド

入試ガイド

平成28年度入学者選抜試験概要

※各種募集要項でも合わせてご確認ください。

募集人数

学部 学科	入学定員	募集人員									
		一般選抜			特別選抜				AO入試 (社会人)	編入学	
		前期日程	後期日程	合計	推薦入学	帰国子女	社会人	外国人留学生		一般	A O
看護学部	90	40	10	50	36	若干名	—	4人以内	若干名	10	若干名
看護学科	90	40	10	50	36	若干名	—	4人以内	若干名	10	若干名
事業構想学部	200	75	40	115	70	若干名	若干名	15人以内	—	—	—
事業計画学科	100	35	20	55	35	若干名	若干名	10人以内	—	—	—
デザイン情報学科	100	40	20	60	35	若干名	若干名	5人以内	—	—	—
食産業学部	125	59	24	83	36	若干名	若干名	6人以内	—	若干名	—
ファームビジネス学科	42	20	8	28	12	若干名	若干名	2人以内	—	若干名	—
フードビジネス学科	52	25	10	35	15	若干名	若干名	2人以内	—	若干名	—
環境システム学科	31	14	6	20	9	若干名	若干名	2人以内	—	若干名	—
合計	415	174	74	248	142	若干名	若干名	25人以内	若干名	10+若干名	若干名

※ 入学定員には編入学分を含みません

平成27年度入学者選抜結果

学部 学科	入学者数(合計) ※1	推薦入学					一般選抜 前期					一般選抜 後期							
		募集人員	出願者数	受験者数	合格者数	実質競争倍率 ※2	入学者数(推薦)	募集人員	出願者数	受験者数	合格者数	実質競争倍率 ※2	入学者数(前期)	募集人員	出願者数	受験者数	合格者数	実質競争倍率 ※2	入学者数(後期)
看護学部	92	36	123	123	36	3.4	36	40	133	129	49	2.6	47	10	117	58	12	4.8	8
看護学科	92	36	123	123	36	3.4	36	40	133	129	49	2.6	47	10	117	58	12	4.8	8
事業構想学部	214	70	130	130	77	1.7	77	75	229	226	94	2.4	92	40	313	164	44	3.7	40
事業計画学科	106	35	69	69	39	1.8	39	35	122	120	44	2.7	44	20	152	81	21	3.9	18
デザイン情報学科	108	35	61	61	38	1.6	38	40	107	106	50	2.1	48	20	161	83	23	3.6	22
食産業学部	131	36	73	73	37	2.0	37	59	198	188	71	2.6	65	24	602	260	36	7.2	28
ファームビジネス学科	44	12	19	19	12	1.6	12	20	54	51	24	2.1	21	8	192	89	14	6.4	11
フードビジネス学科	56	15	38	38	15	2.5	15	25	75	72	30	2.4	29	10	161	71	13	5.5	11
環境システム学科	31	9	16	16	10	1.6	10	14	69	65	17	3.8	15	6	249	100	9	11.1	6
合計	437	142	326	326	150	2.2	150	174	560	543	214	2.5	204	74	1,032	482	92	5.2	76

※1 入学者数(合計)には、外国人留学生等が含まれています。 ※2 実質競争倍率=受験者数／合格者数

学生数

※平成27年4月1日現在

学部 学科	1年			2年			3年			4年			計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
看護学部	8	87	95	9	83	92	7	99	106	3	101	104	27	370	397
看護学科	8	87	95	9	83	92	7	99	106	3	101	104	27	370	397
事業構想学部	90	125	215	89	125	214	79	127	206	96	138	234	354	515	869
事業計画学科	48	58	106	52	54	106	39	66	105	43	69	112	182	247	429
デザイン情報学科	42	67	109	37	71	108	40	61	101	53	69	122	172	268	440
食産業学部	44	87	131	46	88	134	49	90	139	60	86	146	199	351	550
ファームビジネス学科	20	24	44	11	35	46	16	29	45	23	24	47	70	112	182
フードビジネス学科	6	50	56	15	39	54	16	42	58	17	45	62	54	176	230
環境システム学科	18	13	31	20	14	34	17	19	36	20	17	37	75	63	138
合計	142	299	441	144	296	440	135	316	451	159	325	484	580	1,236	1,816

平成27年度出身高校所在都道府県別入学者数

出身高校所在 都道府県名等	看護学科			事業計画学科			デザイン 情報学科			ファーム ビジネス学科			フード ビジネス学科			環境 システム学科			合計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
北海道	0	1	1	0	0	0	0	0	0	3	1	4	1	0	1	0	0	0	4	2	6
青森県	1	4	5	0	3	3	2	3	5	0	3	3	0	6	6	0	0	0	3	19	22
岩手県	0	7	7	4	4	8	2	4	6	0	2	2	0	1	1	1	1	2	7	19	26
宮城県	5	51	56	34	43	77	29	42	71	9	14	23	1	22	23	11	11	22	89	183	272
秋田県	0	8	8	2	2	4	2	5	7	0	0	0	0	2	2	1	0	1	5	17	22
山形県	0	4	4	3	2	5	1	3	4	2	0	2	1	1	2	1	0	1	8	10	18
福島県	0	7	7	1	1	2	1	9	10	2	0	2	1	6	7	0	0	0	5	23	28
東北小計	6	81	87	44	55	99	37	66	103	13	19	32	3	38	41	14	12	26	117	271	388
関東	0	2	2	0	1	1	2	1	3	1	1	2	2	3	5	2	0	2	7	8	15
中部	0	2	2	1	0	1	2	0	2	3	3	6	0	6	6	2	0	2	8	11	19
近畿	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1
中国・四国	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	2	2
九州・沖縄	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	3	2	5	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	3	3	6
合計	6	86	92	48	58	106	41	67	108	20	24	44	6	50	56	18	13	31	139	298	437

※ 編入学分を含みません

入学会・学費・奨学金

学費・入学時における学生諸経費(平成27年度実績)

入学金	県内出身者	282,000円
	県外出身者	564,000円
入学時 学 生 諸経費	看護学部	84,627円(新入生) 55,627円(編入生)
	事業構想学部	57,560円
	食産業学部	56,060円(新入生) 33,830円(編入生)
授業料	年額	535,800円 (前期・後期、半額ずつ納付)
	納付時期	[前期] 4月 30 日 (平成27年度は5月 31 日) [後期] 10月 31 日

授業料の減免・分割納付・納付猶予

減 免 一定基準以上の成績、及び経済的要件を満たす場合、申請により、全額又は半額免除される場合があります。

※ 平成27年度は、東日本大震災により被災した世帯の学生に対する授業料減免を実施しました。

分割納付 経済的理由で授業料の一括納付が困難な場合、申請により、分割納付を認める場合があります。

納付猶予 経済的理由で授業料を指定納期までに納付することが困難な場合、申請により、納付猶予を認める場合があります。

奨学金制度

独立行政法人日本学生支援機構奨学金

経済的理由により修学に困難がある優れた学生に対し貸与されます。

種類	貸与月額(平成27年度)
第一種(無利子償還)	自宅: 30,000円／45,000円 自宅外: 30,000円／51,000円
第二種(有利子償還)	30,000円／50,000円／80,000円／100,000円／120,000円

その他の奨学金

各種団体等の奨学金は、毎年4月に学内掲示板等でお知らせします。

※貸与期間: 採用年度から標準修業年まで。

※高校等での予約採用以外は、毎年4月に説明会を行い、奨学生を募集します。



各種募集要項の請求方法等

入学者選抜に関する細目を記載した募集要項及び出願に必要な書類等の請求方法や配布時期は、次のとおりです。

なお、推薦入学に係る募集要項については、本学から高等学校及び中等教育学校へ直接配布します。

下記問い合わせ先までご連絡ください。

1 「テレメール」を利用して請求する	2 「モバっちょ」を利用して請求する	3 大学に直接請求する
<p>下記いずれかの方法でテレメールにアクセスしてください。</p> <p>■インターネット(24時間受付) http://telemail.jp ※パソコン・携帯電話各社共通</p> <p>■自動音声応答電話 IP電話 050-8601-0101</p>	<p>携帯電話、スマートフォン、パソコンからアクセスしてください。</p> <p>http://djc-mb.jp/myu2/</p> <p>お急ぎの方は宅配便のご利用もできます。</p>	<p>郵送で請求する場合、返信用封筒(角形2号封筒(A4資料が入る大きさ))に下記に記載の送料分の切手を貼り、郵便番号、住所、氏名を記入)を下記問い合わせ先に送付してください。なお、必ず、大学に送付する封筒に希望する募集要項等の種別を朱書きしてください。</p> <p>各キャンパスの窓口で受け取ることもできます。</p>

資料名	送料	配布予定期間
一般選抜募集要項	250円	平成27年11月中旬
大学案内 + 一般選抜募集要項	400円	平成27年11月中旬
特別選抜(帰国子女・社会人・外国人留学生)募集要項	250円	平成27年10月中旬
看護学部AO入試(社会人枠)募集要項	205円	平成27年 7月上旬

詳細は、宮城大学webサイト<http://www.myu.ac.jp/site/exam/seikyuu.html>で確認できます。

問い合わせ先：事務部学務課入試グループ

大和キャンパス／TEL022-377-8333 太白キャンパス／TEL022-245-1051



宮城大学のことを
もっと知りたい方は **Webサイトへ !!**

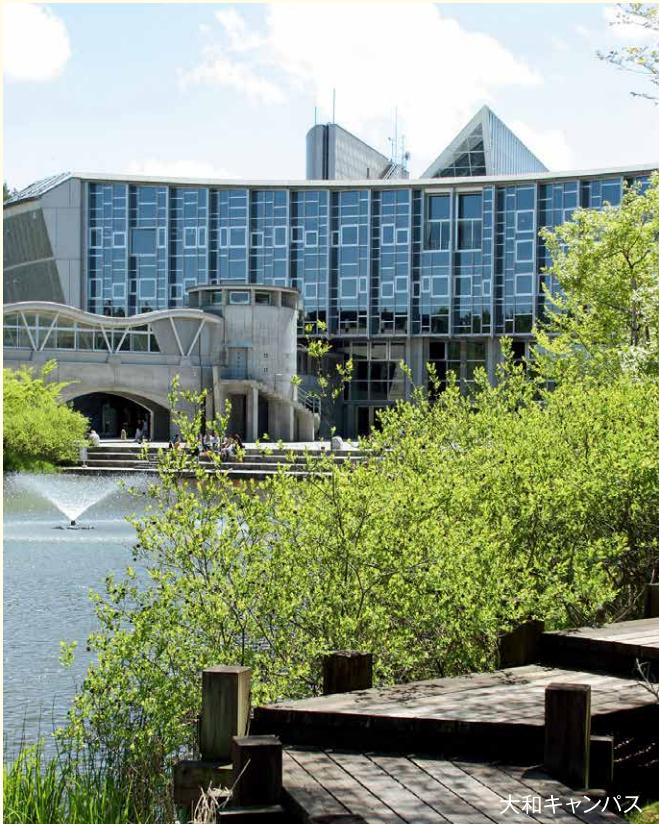
最新のイベント情報 多種多様な研究を行う教員 学生の声 授業の様子

本学の詳しい情報がわかる入試関連イベントの最新情報や
問い合わせ、各種資料請求が出来ます。

<http://www.myu.ac.jp>

Open Campus 2015

オープンキャンパス



宮城大学への入学を考えている高校生・保護者のために、大学の施設や講義内容を公開するオープンキャンパスを開催します。特に、夏は、企画運営を学生が中心となって、秋は、大学祭と併せて開催されるため、学生生活を直に体験できる良い機会となっています。

申込不要

入場無料

最新の情報はこちらをご覧ください。
► <http://www.myu.ac.jp/site/oc>

夏のオープンキャンパス

- 7月20日(月・祝) 太白キャンパス(食産業学部)
- 7月26日(日) 大和キャンパス(看護学部・事業構想学部)

講義開放 Week

- 7月21日(火)~30日(木) 両キャンパス(全学部)

秋のオープンキャンパス

大学祭と併催

- 10月12日(月・祝) 太白キャンパス(食産業学部)
- 10月中旬 大和キャンパス(看護学部・事業構想学部)



宮城大学

MIYAGI UNIVERSITY

大和キャンパス

| 大学本部 | 看護学部 | 事業構想学部 | 看護学研究科 | 事業構想学研究科 |
〒981-3298 宮城県黒川郡大和町学苑 1 番地 1

太白キャンパス

| 食産業学部 | 食産業学研究科 |
〒982-0215 宮城県仙台市太白区旗立二丁目 2 番 1 号